

令和2年 消防年報



桜島スマートインターチェンジ



鹿児島県 始良市消防本部

令和3年刊行

表紙の説明【九州自動車道 桜島スマートインターチェンジ】

令和3年3月13日、上り線入口(熊本・宮崎方面)が開通し、九州自動車道『桜島スマートインターチェンジ』が全方面開通しました。こちらは、ETCを搭載した車両のみ、高速道路を乗り降り出来るインターチェンジです。

平成31年3月には、下り線入口(鹿児島方面への入口)及び、上り線出口(鹿児島方面からの出口)が開通しており、今回の全方面開通によって、高速道路が更に利用しやすくなり、雇用創出及び定住人口増加に寄与することが期待されます。

所在地:鹿児島県姶良市西餅田

始良市民憲章

わが始良市は、鹿児島県の中央に位置し、^{ふうこうめいび}風光明媚な^{かんきょう}環境に恵まれ、
^{ゆうきゆう}悠久の歴史を刻みつつ、さらに^{やくどう}躍動するまちを目指しています。

わたしたちは、^{せんじん}先人の郷土愛を受け継ぎ、始良市民であることに誇りと自覚を持ち、^{みりよく}平和な魅力あるまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一 わたしたち始良市民は、決まりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、ともに支え合い、思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、^{すこ}健やかな^{つちか}心身を^{はぐく}育むまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、学ぶ喜びを分かち合い、豊かな教育と文化のまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、明るく健全な子どもたちを^{はぐく}育み、活力あるまちをつくります。

平成 23 年 4 月 24 日制定



「ア」の文字と、無限（∞）をモチーフとして、未来へとダイナミックに
大空を翔る鳥の姿を図案化。互いに結び合いながら、無限（∞）を織りなす
3つのラインは、3町を表すとともに、新市のまちづくりの基本理念である
「～みんなでふれあいはぐくむまち～」、新市の「限りない可能性」、「恒久
的發展性」をシンボライズ。

は し が き

この年報は、始良市消防本部の現勢と令和2年(2020年)度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については会計年度で、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

令和3年6月

始良市消防本部

目 次

I 総 括

◆ 一目統計	1
1 始良市消防本部の位置と地勢	2
2 署・所配置図及び管轄区域	3
3 消防本部・署の沿革	4

II 総 務

1 歴代消防長	9
2 始良市消防本部の組織図	10
3 消防本部・署の事務分掌	11
4 消防庁舎の概要	15
5 職員の配置状況	16
6 職員の学校教養実施状況	17
7 職員の階級別年齢状況	18
8 職員の勤務年数表	19
9 予算の比較	20
10 消防費と人口の比較	20
11 消防費の内訳	20
12 消防職員特殊技能その他資格取得状況	21
13 消防相互応援協定等締結状況	22

III 警 防

1 消防水利	23
2 基準消防力	23
3 隊員及び車両配置一覧表	23
4 特殊機材配置一覧表	24
5 消防車両等の一覧表	25
6 救急車両の一覧表	26
7 火災・救急・救助以外の出動状況	27

IV 救急・救助

1 救急隊別出場件数	28
2 救急隊別搬送人員	28
3 救急隊別不搬送件数	28
4 曜日別事故種別救急活動状況	29
5 月別事故種別救急活動状況	29
6 事故種別出場比率表	30
7 覚知別出場比率表	30
8 管内・管外別搬送人員	31
9 発生場所別搬送人員	31
10 時間別救急出場件数	32
11 事故種別・医療機関別搬送人員	33

12	年齢区分別事故種別搬送人員	34
13	傷病程度性別事故種別搬送人員	34
14	救急隊員の行った応急処置件数	35
15	現場到着所要時間別出場件数	37
16	収容所要時間別搬送人員	37
17	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	38
18	過去5か年の出場状況	39
19	出場先別出場件数	39
20	出場先別搬送人員	40
21	出場先別不搬送件数	40
22	管内病院等情報	41
23	鹿児島県ドクターヘリ	43
24	始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」	44
25	「始救あんしん携帯カード」	45
26	自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所	46
27	救助活動状況	47
28	事故種別発生場所出動件数	47

V 予 防

1	防火対象物現況	48
2	階層別防火対象物棟数	49
3	予防査察実施状況	50
4	危険物施設の数量及び類別状況	51
5	危険物関係施設の査察実施状況	52
6	各種届出処理状況	52
7	防火訓練等実施人数	53
8	防火訓練等実施回数	54
9	消防クラブ結成状況	55

VI 火 災

1	火災の発生状況	56
2	火災概要	56
3	焼損状況	56
4	火災発生状況	57
5	死傷者・り災世帯数	58
6	過去5か年の火災発生件数及び損害額	58
7	原因別出火件数	59
8	地域別火災発生状況及び損害額	60
9	時間別火災発生状況	60
10	月別火災発生状況	60
11	月別管内合計	61

VII 消防団

1	消防団現勢	62
---	-------	----

2	年齢別消防団員数（実員）	62
3	在籍年数別消防団員数（実員）	62
4	消防団員の費用弁償	62
5	団員等年報酬状況	62
6	消防団幹部一覧表	63
7	消防団の人員機械配置一覧表	64
8	消防団車両の一覧表	65

VIII 通信・気象

1	消防緊急通信指令施設構成図	67
2	消防無線配置状況	68
3	災害種別等受信状況	69
4	119番覚知別受信状況	70
5	気象状況	71
6	病院問合せ	72

IX 付 録

1	組合設立までのあらまし	74
2	消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）	74

I 総括

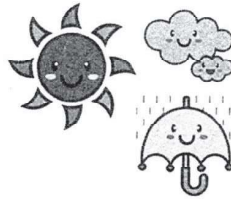
◆ 一目統計

(令和3年4月1日現在)

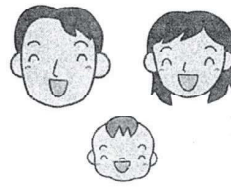
自然環境
人口・世帯



管内面積
231.25km²



気象
年間平均気温 17.6℃
年間降雨量 2,724mm

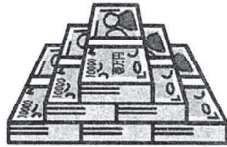


人口
77,560人

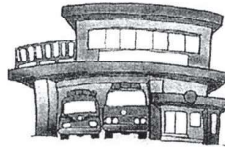


世帯数
37,281世帯

消防予算
構成・人事



消防予算
1,103,531千円



署所
消防本部 1
署 1
分遣所 2

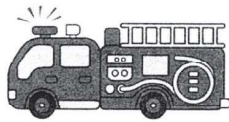


職員数
定数 100人
実数 103人
(再任用3人)



消防団員数等
分団数 15分団
定数 541人
実数 471人

機械・施設



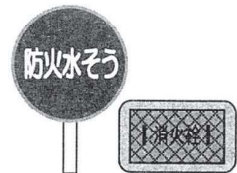
消防自動車等
水槽付消防ポンプ車 3台
小型ポンプ付積載車 4台



特殊車両等
13m放水塔付消防ポンプ自動車 1台
津波大規模風水害対策車 1台
救助工作車 1台
その他車両 5台



救急自動車等
高規格救急自動車 5台



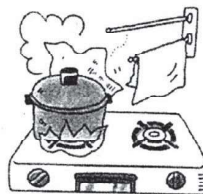
消防水利
消火栓 1,154基
防火水槽 235基

(令和2年1月1日～令和2年12月1日)

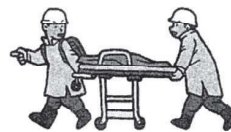
火救 災急
救 助



火災件数 22件
死者 0人
負傷者 2人
損害額 26,851(千円)



出火原因
1位 火入れ
2位 不明・調査中

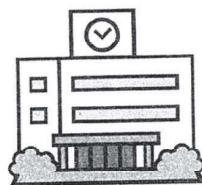


救急出場
出動件数 3,445件
搬送人数 3,250人

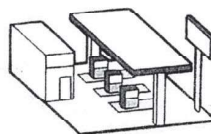


救助出動
出動件数 48件
活動件数 48件

予 防



防火対象物数
2,357件



危険物施設数
貯蔵所 97件
取扱所 72件



防火対象物定期点検
報告制度
特例認定事業所 15件
定期点検報告事業所 57件



防火クラブ
幼年消防 8団体
少年消防 2団体

1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東経 130 度 38 分、北緯 31 度 44 分に位置し、東西 23.7km、南北 24km に広がり、面積は 231.25km² で、鹿児島県総面積の 2.5% を占めています。

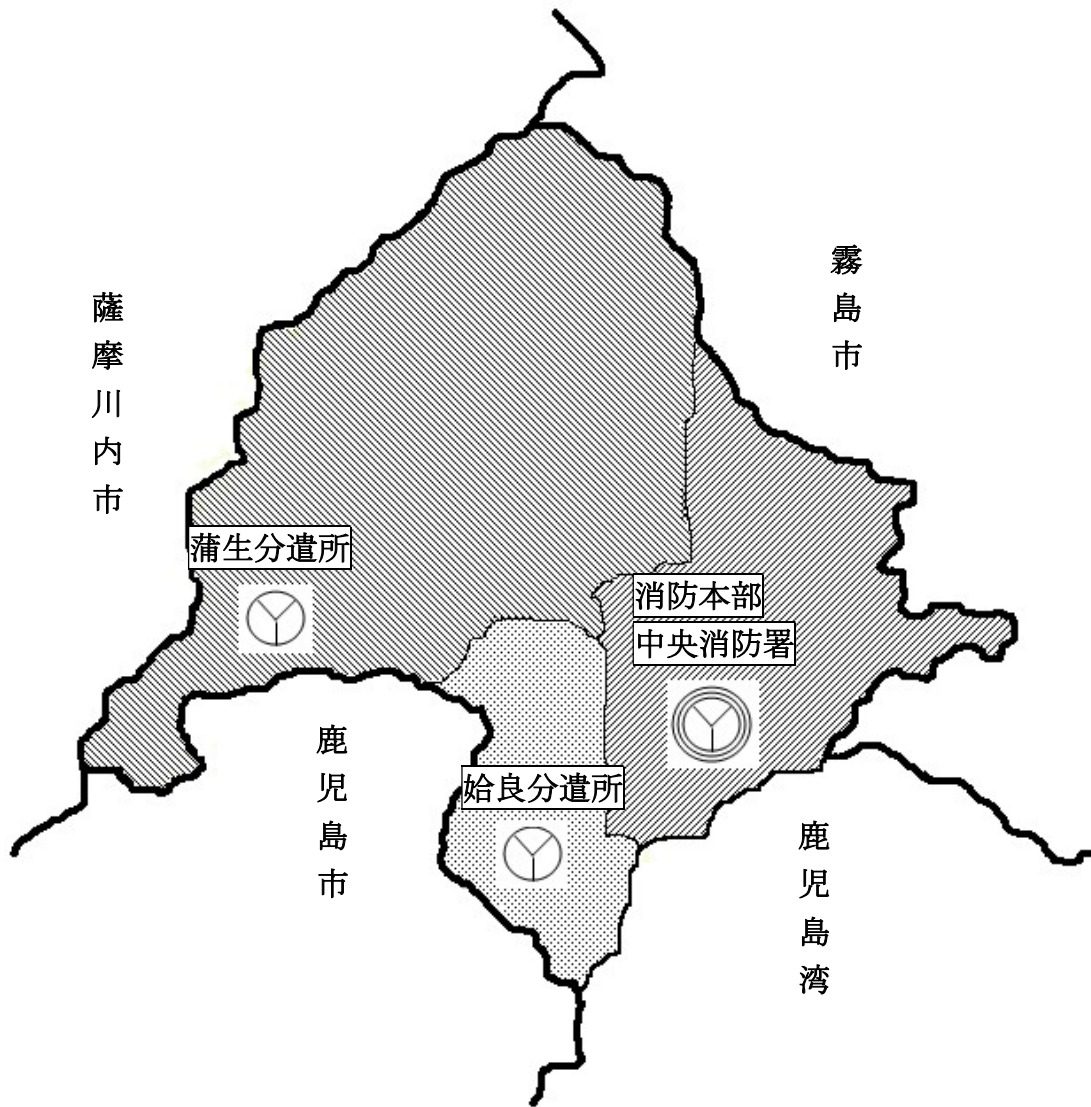
古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約 1,500 年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

消防本部の位置 東経 130° 38′ 北緯 31° 44′



消防本部管内地図



3 消防本部・署の沿革

年 月 日	概 要
平成22年 3月23日	始良市が誕生し、始良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年 3月31日	消防吏員3人定年退職、2人普通退職
平成22年 4月 1日	市長部局より2人出向 消防吏員5人採用し、実人員89人
平成22年 5月 6日	救急救命士資格取得1人（計12人）
平成22年10月 8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）
平成23年 1月 8日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成23年 3月16日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成23年 3月14日 ～ 3月23日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 （派遣先：宮城県石巻市）
平成23年 3月31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年 4月 1日	第2代消防長に黒木俊己就任 市長部局へ1人出向、市長部局より1人出向 消防吏員2人採用（救急救命士）、実人員89人 救急救命士資格取得者2人（計14人）
平成23年 4月25日	救急救命士資格取得1人（計15人）
平成23年12月26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年 1月15日	始良市消防出初式（始良市始良公民館）
平成24年 3月31日	消防吏員3人定年退職
平成24年 4月 1日	消防吏員4人採用し、実人員90人
平成24年 5月 1日	救急救命士資格取得2人（計17人）
平成24年 6月13日	救急救命士資格取得1人（計18人）
平成24年 6月15日	消防救急無線電波伝搬調査及び基本設計業務委託の契約締結
平成24年 7月14日	消防吏員1人死亡退職、実人員89人
平成24年10月 1日	消防吏員1人採用し、実人員90人
平成24年11月21日	消防庁舎建設に伴う隣接地土地家屋取得
平成24年12月 5日	高規格救急自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成25年 1月 6日	始良市消防出初式（始良市蒲生中学校グラウンド）
平成25年 3月31日	消防吏員2人定年退職
平成25年 4月 1日	市長部局総務部へ3人出向、市長部局より2人出向 消防吏員3人採用し、実人員90人
平成25年 4月22日	救急救命士資格取得1人（計19人）

平成25年	5月16日	消防緊急通信システム等移設設置業務委託の契約締結
平成25年	5月31日	始良市消防庁舎設計業務委託の契約締結 始良市消防庁舎地質調査業務委託の契約締結 始良市消防庁舎土地地質更正測量業務委託の契約締結
平成25年	6月6日	消防通信システムデジタル化実施設計業務委託の契約締結
平成25年	7月11日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎改修工事の契約締結
平成25年	8月27日	始良市消防本部庁舎アスベスト除去工事の契約締結 始良市消防本部庁舎解体工事の契約締結
平成25年	9月1日	消防本部、通信指令室（あいらくリーンセンター）・中央消防署（旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎移転作業開始
平成25年	11月25日	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会（東京）
平成26年	1月5日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成26年	1月28日	始良市消防本部庁舎杭引抜工事の契約締結
平成26年	2月24日	※参考：始良警察署（始良地区安全運転管理協議会事務局）移転業務開始
平成26年	3月31日	第2代消防長黒木俊己退任 消防吏員2人定年退職
平成26年	4月1日	第3代消防長に岩爪隆就任（市長部局総務部より出向） 市長部局総務部へ2人出向 消防吏員4人採用（うち救急救命士1人）し、実人員90人
平成26年	4月9日	救急救命士資格取得1人（計20人）
平成26年	4月21日	救急救命士資格取得2人（計22人）
平成26年	5月26日	始良市消防本部庁舎監理業務委託の契約締結 始良市消防本部庁舎新築工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築空調設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築給排水衛生設備工事の契約締結
平成26年	6月12日	消防本部へ軽自動車新規配備
平成26年	6月17日	新庁舎建設地にて安全祈願祭を挙行
平成26年	7月10日	始良市消防本部外構工事の契約締結
平成26年	7月11日	消防通信システムデジタル化整備工事の契約締結
平成26年	7月17日	始良市消防本部国道試掘業務委託の契約締結
平成26年	7月18日	消防通信システムデジタル化施工管理業務委託の契約締結
平成26年	8月19日	始良市消防本部庁舎自家用発電設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎昇降機設備工事の契約締結
平成26年	11月21日	始良市消防本部乗り入れ口拡幅工事の契約締結
平成26年	11月22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（福岡県久留米市）
平成27年	1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成27年	3月10日	水槽付消防ポンプ自動車更新（蒲生分遣所に配備）

平成27年	3月16日	消防通信システムデジタル化整備完成
平成27年	3月20日	始良市消防本部新庁舎完成
平成27年	3月26日	移動式圧縮充填装置購入（中央消防署に設置）
平成27年	3月28日 ～ 29日	消防本部・通信指令室（あいらクリーンセンター）・中央消防署（旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎より移転作業開始
平成27年	3月31日	消防吏員5人定年退職
平成27年	4月1日	始良市消防本部新庁舎開庁式、業務開始 消防救急デジタル無線・消防通信指令システム等運用開始 職員定数条例を改正、消防職員90人から100人とする。 市長部局総務部へ2人出向、市長部局より2人出向 消防吏員7人採用（うち女性2人、救急救命士3人）実人員92人
平成27年	4月8日	救急救命士資格取得1人（計23人）
平成27年	4月20日	救急救命士資格取得2人（計25人）
平成27年	4月27日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎解体工事の契約締結
平成27年	5月7日	救急救命士資格取得2人（計27人）
平成27年	5月16日	消防吏員1人死亡退職、実人員91人
平成27年	6月4日	消防吏員1人死亡退職、実人員90人
平成27年	7月14日	始良市消防本部訓練塔監理業務委託の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築機械設備工事の契約締結
平成27年	9月9日	始良市消防本部副訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築機械設備工事の契約締結 始良市消防本部外構工事の契約締結
平成27年	10月29日	広報連絡車更新（消防本部）
平成27年	11月7日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県佐伯市）
平成28年	1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成28年	3月22日	始良市消防本部訓練塔・副訓練塔完成
平成28年	3月23日	小型ポンプ付積載車更新（始良分遣所に配備）
平成28年	3月31日	消防吏員1人定年退職
平成28年	4月1日	市長部局建設部へ1人出向、教育委員会事務局より1人出向 消防吏員6人採用し、実人員95人
平成28年	4月16日 ～ 4月25日	平成28年4月14日21時46分に発生した、「平成28年熊本地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として出場 16日～20日後方支援隊3人、20日～25日救急隊、後方支援隊各1隊6人出場（派遣先：熊本県益城町、美里町、南阿蘇村）
平成28年	5月17日	腕用ポンプ（白男分団より借用）※エントランスホールに展示

平成28年11月5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県島原市）
平成28年7月19日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成29年3月9日	警防車更新（消防本部）
平成29年3月23日	水槽付消防ポンプ自動車更新（始良分遣所に配備）
平成29年3月31日	消防吏員3人定年退職（うち第3代消防長岩爪隆退任） 救急救命士1人退職（計27人）
平成29年4月1日	第4代消防長に福ヶ迫勇二就任 市長部局総務部へ2人、建設部へ1人出向、農林水産部より1人、市民生活部より1人出向 消防吏員6人（うち消防職経験者2人、救急救命士1人）採用し、実人員97人
平成29年4月10日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年4月27日	救急救命士資格取得1人（計29人）
平成29年11月11日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県武雄市）
平成29年11月11日	始救・あんしんサポート隊発足
平成30年1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成30年2月28日	小型ポンプ付積載車更新（中央消防署に配備）
平成30年3月7日	自治体消防70周年記念式典及び消防・防災活動活性化大会（東京）
平成30年3月23日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成30年3月31日	消防吏員1人定年退職
平成30年4月1日	消防吏員3人（うち消防職経験者2人）採用し、実人員99人
平成30年4月16日	救急救命士資格取得1人（計30人）
平成30年11月10日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（鹿児島県東串良町）
平成30年12月4日	普通救命講習 新規受講者10,000人突破
平成30年12月11日	13m放水塔付消防ポンプ自動車導入 （水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備）
平成31年1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成31年3月19日	高規格救急自動車寄贈 （一般社団法人日本自動車工業会、中央消防署に配備）
平成31年3月31日	消防吏員2人定年退職（うち第4代消防長福ヶ迫勇二退任） 消防職員1人定年退職
平成31年4月1日	市長部局へ2人出向、市長部局より3人出向 第5代消防長に米澤照美就任 消防吏員3人（うち消防職経験者（救急救命士）1人）採用し、実人員100人（うち救急救命士31人）
令和元年6月4日	始良・蒲生分遣所増築設計業務委託の契約締結
令和元年7月5日	土地地目変更（蒲生分遣所女性職員用増築に伴う地目変更登記）

		所有権変更（旧蒲生町→始良市）、地目変更（田→宅地）
令和	元年 8月 3日 ～4日	こども消防士育成プロジェクト実施
令和	元年 8月 21日	始良分遣所訓練塔防水工事の契約締結
令和	元年 9月 30日	膨張式エアータント購入（中央消防署）
令和	元年 10月 1日	『火災多発非常事態』宣言 高機能消防指令センター情報系更新
令和	元年 11月	新型コロナウイルス 中国武漢にて発生確認
令和	元年 11月 9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎県高原町）
令和	2年 1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和	2年 2月 28日	津波・大規模風水害対策車を総務省消防庁から無償貸与 （水陸両用バギー等の救助資機材を積載、中央消防署に配備）
令和	2年 3月 19日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車導入 （水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備）
令和	2年 3月 31日	消防吏員 4人定年退職（うち総務部出向者 2人（うち救命士 1人））
令和	2年 4月 1日	市長部局へ 2人出向 消防吏員 3人（うち消防職経験者 1人）、再任用職員 2人（週 3 1 時間勤務、週 2 3 時間 1 5 分勤務）採用し、実人員 1 0 2 人（うち救急救命士 3 0 人）
令和	2年 5月 11日	救急救命士資格取得 1人（計 3 1 人）
令和	2年 5月 27日	救急救命士資格取得 1人（計 3 2 人）
令和	2年 6月 5日	緊急消防援助隊鹿児島県土砂風水害機動支援部隊合同訓練 （県消防保安課、鹿児島市消防局、薩摩川内市消防局、指宿南九州消防本部、始良市消防本部、訓練場所；始良技建）
令和	2年 7月 6日	蒲生分遣所女性職員用増築工事の契約締結 蒲生分遣所女性職員用増築機械設備工事の契約締結
令和	2年 7月 4日 ～7月 9日	令和 2 年 7 月 3 日から熊本県を中心に発生した、「令和 2 年 7 月 豪雨」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊「土砂風水害機動支援部隊」として 9 人出場（派遣先：熊本県八代市、芦北町）
令和	2年 12月 10日	蒲生分遣所女性職員用増築完成
令和	3年 1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場）
令和	3年 2月 1日	Net 1 1 9 緊急通報システム運用開始
令和	3年 3月 18日	搬送用アイソレーター装置導入
令和	3年 3月 31日	消防吏員 1 人定年退職
令和	3年 4月 1日	消防吏員 1 人（消防職経験者）、再任用職員 3 人（週 3 1 時間勤務）採用し、実人員 1 0 3 人

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録（P 74～P 79）に掲載

Ⅱ 総務

総務

1 歴代消防長

始良郡西部消防組合消防本部



初代 曾木 隆輝
自 昭和 46 年 4 月 1 日
至 昭和 47 年 3 月 31 日



2代 下 猶 篤男
自 昭和 47 年 4 月 1 日
至 昭和 49 年 12 月 31 日



3代 坂元 満男
自 昭和 50 年 1 月 1 日
至 昭和 53 年 3 月 31 日



4代 右田 光男
自 昭和 53 年 4 月 1 日
至 昭和 58 年 7 月 31 日



5代 村岡 創造
自 昭和 58 年 8 月 1 日
至 昭和 61 年 12 月 31 日



6代 木場 政昭
自 昭和 62 年 1 月 1 日
至 昭和 62 年 3 月 31 日



7代 迫屋 清治
自 昭和 62 年 4 月 1 日
至 平成 2 年 3 月 31 日



8代 雨 乞 信
自 平成 2 年 4 月 1 日
至 平成 9 年 3 月 31 日



9代 猶木 龍美
自 平成 9 年 4 月 1 日
至 平成 12 年 3 月 31 日



10代 森田 峯一
自 平成 12 年 4 月 1 日
至 平成 17 年 3 月 31 日



11代 垂内 猛志
自 平成 17 年 4 月 1 日
至 平成 19 年 10 月 31 日



12代 池山 史郎
自 平成 19 年 11 月 1 日
至 平成 21 年 9 月 30 日

始良市消防本部



13代(初代)宮原 千年
自 平成 21 年 10 月 1 日
至 平成 23 年 3 月 31 日



2代 黒木 俊己
自 平成 23 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日



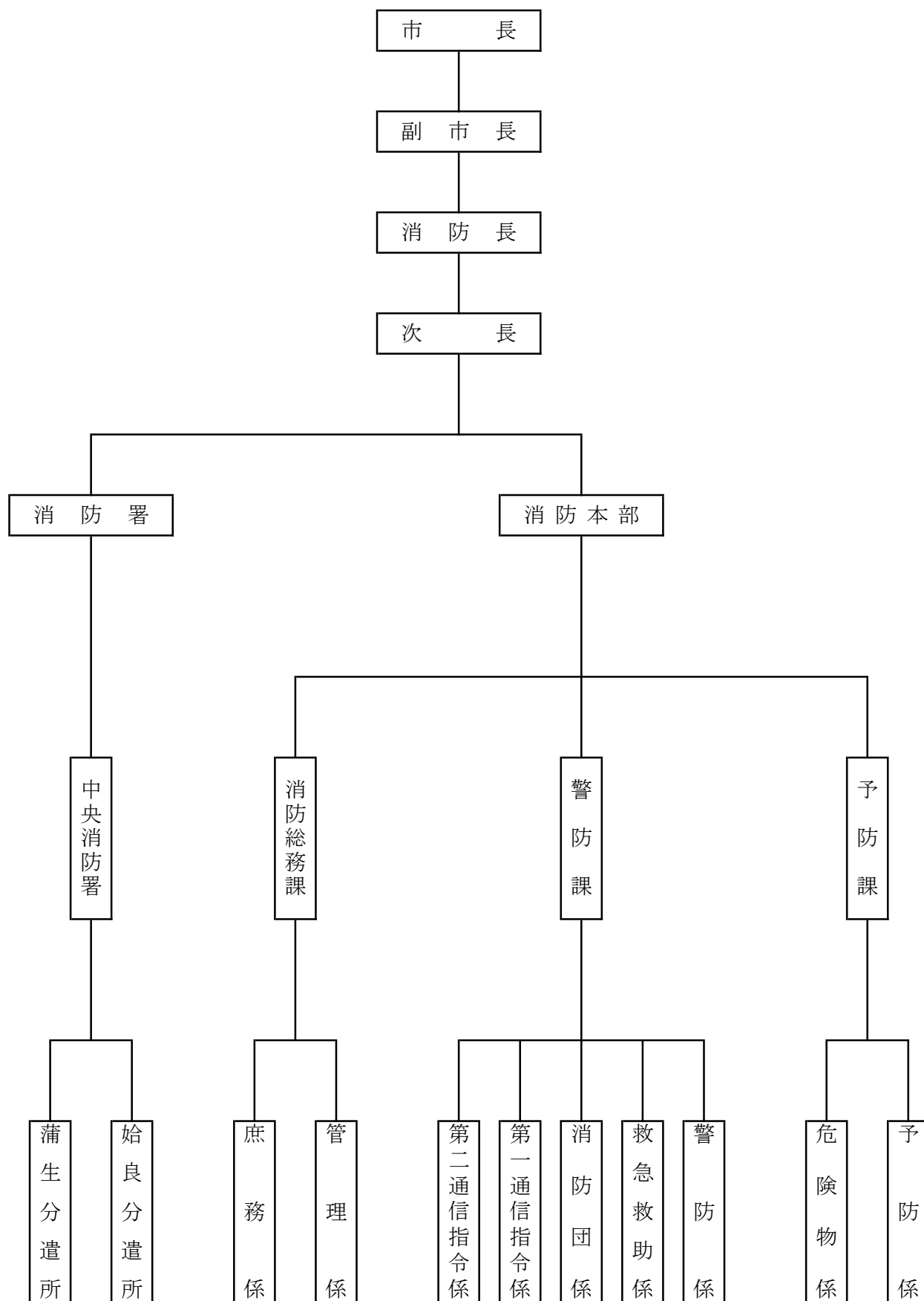
3代 岩爪 隆
自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日



4代 福々迫 勇二
自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

2 始良市消防本部組織図

(令和3年4月1日現在)



3 消防本部・署の事務分掌

■消防本部

消防総務課

庶務係

- (1) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (2) 文書の收受、発送、保存、廃棄に関する事。
- (3) 職員の階級、任命、分限及び懲戒に関する事。
- (4) 職員の勤務状況に関する事。
- (5) 職員の服務に関する事。
- (6) 職員の研修及び教養に関する事。
- (7) 事務分掌に関する事。
- (8) 表彰に関する事。
- (9) 職員の衛生管理に関する事。
- (10) 職員の試験及び選考に関する事。
- (11) 消防職員委員会に関する事。
- (12) 消防協会事務に関する事。
- (13) 消防年報の作成に関する事。
- (14) 部内の他の課、係の所掌に属さない事務に関する事。

管理係

- (1) 職員の被服及び貸与品に関する事。
- (2) 消防手数料の収納に関する事。
- (3) 消防機械器具の維持管理及び運用に関する事。
- (4) 消防自動車等の整備及び修理に関する事。

警防課

警防係

- (1) 職員の教育訓練に関する事。
- (2) 災害の統計及び報告に関する事。
- (3) 開発行為の事前行為等に関する事。
- (4) 水、火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び救護等に関する事。
- (5) 消防水利及び地理に関する事。
- (6) 水、火災の警防計画に関する事。
- (7) 消防団との連絡、指導に関する事。
- (8) 非常招集に関する事。
- (9) 消防力の配備計画に関する事。
- (10) 相互応援協定に関する事。

- (11) 車両等の安全運転管理に関すること。
- (12) 消防用資機材に関すること。
- (13) 特殊災害に関すること。
- (14) 緊急消防援助隊に関すること。
- (15) その他課に属する事務の処理に関すること。

救急救助係

- (1) 救急、救助、潜水に関すること。
- (2) 救急、救助、潜水用資機材に関すること。
- (3) 統計、調査及び報告に関すること。
- (4) 救急、救助、潜水隊員の教育訓練に関すること。
- (5) 応急手当の普及啓発活動に関すること。
- (6) 救急、救助、潜水の広報に関すること。
- (7) 医師会及び医療機関等との連絡調整に関すること。
- (8) メディカルコントロール協議会に関すること。
- (9) その他救急、救助、潜水に関すること。

消防団係

- (1) 消防団の組織に関すること。
- (2) 消防団員等の公務災害補償及び退職報奨金に関すること。
- (3) 消防団員の任免及び表彰に関すること。
- (4) 消防団員の報酬及び費用弁償に関すること。
- (5) 消防団員の会議に関すること。
- (6) 消防団員の研修、教養及び訓練に関すること。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関すること。
- (8) 消防団員の備品に関すること。
- (9) 消防団の車庫及び施設の維持管理に関すること。
- (10) 消防団の消防自動車等の管理業務に関すること。
- (11) 消防協会事務に関すること。
- (12) その他消防団に関すること。

第一通信指令係・第二通信指令係

- (1) 水、火災その他の災害及び救急救助業務に関する受報及び令に関すること。
- (2) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関すること。
- (3) 電話交換業務に関すること。
- (4) 消防通信の計画・配置・運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関すること。
- (5) 消防無線の運用に関すること。
- (6) 通信係員の通信技術の訓練及び指導に関すること。

- (7) 気象情報及び警報発令に関する事。
- (8) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関する事。
- (9) 通信業務のデータの管理に関する事。
- (10) その他通信指令業務に関する事。

予防課

予防係

- (1) 防火管理者の育成及び指導に関する事。
- (2) 防火教室に関する事。
- (3) 火災予防の企画に関する事。
- (4) 統計調査及び報告に関する事。
- (5) 火災予防査察に関する事。
- (6) 建築同意に関する事。
- (7) 消防用設備等に係る指導及び検査に関する事。
- (8) 防火対象物の表示等に関する事。
- (9) 広報活動及び火災予防運動に関する事。
- (10) 消防協力団体の育成及び指導に関する事。
- (11) 火災の原因調査及び各種災害の損害調査に関する事。
- (12) 火災その他の諸証明書の発行に関する事。
- (13) その他課に属する事務の処理に関する事。

危険物係

- (1) 危険物施設の許認可及び検査並びに指導に関する事。
- (2) 危険物災害の調査に関する事。
- (3) 自主防災組織等の育成指導及び連絡調整に関する事。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関する事。
- (5) 液化石油ガス販売事業の意見書に関する事。
- (6) 危険物安全協会の育成及び指導に関する事。
- (7) その他危険物に関する事。
- (8) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）第 25 条第 1 項の規定に基づく火薬類（煙火に限る。）の消費の許可に関する事。

■ 消防署

庶務係

- (1) 備品の使用管理に関する事。
- (2) 物品の取扱いに関する事。
- (3) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (4) その他庶務係に関する事。

予防係

- (1) 火災予防に関すること。
- (2) 危険物の指導取締りに関すること。
- (3) 各種届出の受理及びこれらに係る警戒に関すること。
- (4) 予防査察に関すること。
- (5) 防火管理に関すること。
- (6) 防火思想の普及宣伝に関すること。
- (7) 自主防災組織等及び危険物安全協会の指導育成及び連絡調整に関すること。
- (8) 火災原因、損害の調査及び統計に関すること。
- (9) その他予防係に関すること。

警防係

- (1) 警戒及び防御並びにこれらに必要な処置に関すること。
- (2) 水防業務に関すること。
- (3) 消防の特別警戒に関すること。
- (4) 地理及び水利の調査に関すること。
- (5) 通信施設整備の保全、管理及び運用に関すること。
- (6) 災害の調査及び統計に関すること。
- (7) 特殊災害に関すること。
- (8) 消防団との連携及び指導に関すること。
- (9) 各種訓練に関すること。
- (10) その他警防係に関すること。

救急・救助係

- (1) 救急、救助及び潜水に関すること。
- (2) 救急、救助及び潜水用資機材に関すること。
- (3) 統計調査及び報告に関すること。
- (4) 救急及び救助隊員の教育訓練に関すること。
- (5) 応急手当の普及及び啓発運動に関すること。
- (6) その他救急、救助及び潜水に関すること。

機械係

- (1) 消防用機材の整備及び保管に関すること。
- (2) 機械関係の教養及び訓練に関すること。

機材係 消防用機材の整備及び保管に関すること。

4 消防庁舎の概要

(令和3年4月1日現在)

区分 名称	所在地	敷地面積	主要建物の構造	延面積	完成年月
消防本部 (通信指令室含む) 中央消防署	始良市加治木町 木田 2040 番地 1	3,942.46 m ²	鉄筋コンクリート造 4階建て	2530.91 m ²	H27. 3
訓練塔			鉄筋コンクリート造 5階建て	396.00 m ²	H28. 3
副訓練塔 1			鉄骨造 3階建て	575.88 m ²	
副訓練塔 2			鉄骨造 3階建て	57.87 m ²	
始良分遣所 (補助訓練塔)	始良市平松 2964 番地 6	2,845.58 m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建て (鉄骨造)	386.74 m ² (27.04 m ²)	H10. 3
訓練塔			鉄骨造 4階建て	103.81 m ²	
蒲生分遣所	始良市蒲生町白男 1948 番地 1 1948 番地 3	2,993.09 m ² +137.00 m ² (R1.7.5)	鉄筋コンクリート造 平屋建て	286.83 m ²	H13. 3
訓練塔			鉄骨造 3階建て	120.00 m ²	
増築 (女性職員用)			鉄筋コンクリート造 平屋建て	28.94 m ²	R 2.12

5 職員の配置状況

(令和3年4月1日現在) (単位：人)

階級別 区分		計	消 防 司 令 長		消 防 司 令 補		消 防 副 士 長		消 防 士	事 吏 務 員
			消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長			
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	1		1						
	消 防 総 務 課	6		2	1	1	1			1
	警 防 課	5		1	3					1
	(通信指令室)	11		1	3	2	3	2		
	予 防 課	5		2	2	1				
	小 計	29	1	7	9	4	4	2		2
消 防 署	次 長									
	中央消防署	37		5	7	12	8	5		
	始良分遣所	17		2	5	5	2	3		
	蒲生分遣所	17		2	4	7	3	1		
小 計		71		9	16	24	13	9		
合 計		100	1	16	25	28	17	11		2

※ 消防本部次長は、警防課長と兼務。

※ 消防総務課は、救急救命九州研修所入校1人含む。

6 職員の学校教養実施状況

(1) 消防大学校等

(令和3年4月1日現在)

(単位：人)

階級別		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	事 務 吏 員
区分									
総 職 員 数		100	1	16	25	28	17	11	2
幹 部 研 修 科									
警 防 科									
予 防 科		2		1	1				
救 助 科		2		2					
火 災 調 査 科		1		1					
研 救 急 修 所 命	東 京	3			2	1			
	九 州	18		6	10	2			
	指 導 救 急 救 命 士 養 成 研 修	4		4					
	処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習	6		2	4				
九 州 地 区 警 防 実 務 研 修		4		3	1				
九 州 地 区 予 防 実 務 研 修		6		4	2				

(1) 鹿児島県消防学校等

(令和3年4月1日現在)

(単位：人)

階級別		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	事 務 吏 員
区分									
総 職 員 数		100	1	16	25	28	17	11	2
初 任 教 育		97		16	25	28	17	11	
救 急 I 課 程		8		8					
救 急 II 課 程		2		2					
救 急 標 準 課 程		17		13	4				
救 急 科		47		1	21	22	3		
予 防 科									
予 防 査 察 科		23		12	9	2			
警 防 科		1		1					
救 助 科		19		4	9	6			
初 級 幹 部 科		13		8	5				
中 級 幹 部 科		8		6	2				
火 災 調 査 科		18		7	10	1			
救 急 救 命 士 処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習		19		4	7	4	4		
特 別 救 助 研 修		1		1					
機 関 研 修		1		1					
無 線 科		43	1	15	23	4			

7 職員の階級別年齢状況

(令和3年4月1日現在) (単位:人)

年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10
18歳										
19歳						1		1	■	
20歳						2		2	■	
21歳									■	
22歳						5		5	■	
23歳					2	1		3	■	
24歳					3			3	■	
25歳						2		2	■	
26歳					1			1	■	
27歳				2	4			6	■	
28歳				1	4			5	■	
29歳				1	2			3	■	
30歳				2	1			3	■	
31歳				7				7	■	
32歳				2				2	■	
33歳				3				3	■	
34歳				4				4	■	
35歳				1				1	■	
36歳			1	1				2	■	
37歳			4				1	5	■	
38歳										
39歳				1			1	2	■	
40歳			1					1	■	
41歳				1				1	■	
42歳			3					3	■	
43歳			2	1				3	■	
44歳			1					1	■	
45歳			11					11	■	
46歳		2	1	1				4	■	
47歳		2	1					3	■	
48歳		2						2	■	
49歳		2						2	■	
50歳		5						5	■	
51歳										
52歳		1						1	■	
53歳		1						1	■	
54歳										
55歳		1						1	■	
56歳										
57歳										
58歳										
59歳	1							1	■	
総数	1	16	25	28	17	11	2	100		

8 職員の勤務年数表

(令和3年4月1日現在) (単位：人)

年数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10	15
0年						1		1			
1年						3		3			
2年	1				1	2	2	6			
3年				1	1	1		3			
4年				2		4		6			
5年					6			6			
6年				2	5			7			
7年					3			3			
8年				3	1			4			
9年				4				4			
10年				2				2			
11年				5				5			
12年				2				2			
13年				3				3			
14年			2					2			
15年											
16年											
17年											
18年			2					2			
19年			1					1			
20年											
21年			1	1				2			
22年											
23年			1	1				2			
24年		1	8	1				10			
25年			1					1			
26年			2	1				3			
27年		8	7					15			
28年		4						4			
29年											
30年											
31年		1						1			
32年											
33年											
34年		2						2			
35年											
36年											
37年											
38年											
39年											
40年											
41年											
総数	1	16	25	28	17	11	2	100			

9 予算の比較

(令和3年4月1日現在) (単位:千円)

年次	市一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に対する割合(%)
令和3年度	32,519,148	1,103,531 (1,017,314)	3.4 (3.1)

※ 括弧内については、消防本部所管分

10 消防費と人口の比較

(令和3年4月1日現在) (単位:円)

区分	消 防 費	1世帯当たり	1人あたり
予 算 額	1,103,531,000 (1,017,314,000)	29,600 (27,288)	14,228 (13,116)

※ 括弧内については、消防本部所管分

11 消防費の内訳

(令和3年4月1日現在) (単位:千円)

区 分		令和3年度当初予算額
消 防 本 部 所 管 分	常 備 消 防 費	934,836
	人 件 費	719,890
	報 酬	14
	報 償 費	286
	旅 費	1,893
	需 用 費	22,191
	役 務 費	8,420
	委 託 料	24,091
	使 用 料 及 び 賃 借 料	21,350
	工 事 請 負 費	-
	原 材 料 費	50
	備 品 購 入 費	131,483
	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	4,845
	公 課 費	323
非 常 備 消 防 費	76,781	
消 防 施 設 費	5,697	
計	1,017,314	
水 防 費 (建 設 部 土 木 課 所 管 分)		3,059
災 害 対 策 費 (総 務 部 危 機 管 理 課 所 管 分)		83,158
合 計		1,103,531

12 消防職員特殊技能その他資格取得状況

(令和3年4月1日現在)

(単位：人)

免許種別		階級別		合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務員
自動車運転免許	一 種	大 型		82		16	24	25	13	4	
		中 型		22	1		6	6	7		2
		準 中 型		3					1	2	
		普 通		95		16	25	28	17	9	
	二 種	大 型		1			1				
	自 動 二 輪			50		7	17	17	6	2	1
	大 型 特 殊			7		1	3	3			
けん引			3		1	2					
消防設備士	甲 種										
	乙 種			15		2	4	8			1
危険物取扱者	乙 種	第 1 類		7			2	2	2	1	
		第 2 類		4				2	2		
		第 3 類		6			2	1	3		
		第 4 類		79		10	25	25	12	7	
		第 5 類		4				2	2		
		第 6 類		7		1	2	2	2		
	丙 種		9		4	4	1				
予防技術検定	危険物			15		4	4	5	2		
	防火査察			30		7	9	9	5		
	消防設備			4		2	2				
救 急 救 命 士				32		6	12	7	5	2	
認定救急救命士	気 管 挿 管			28		6	12	6	3	1	
	薬 剤 投 与			32		6	12	7	5	2	
	指 導 救 命 士			4		4					
	処 置 拡 大			31		6	12	7	5	1	
応 急 手 当 指 導 員				74		16	25	19	8	6	
特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士			41			2	22	13	4	
	第三級陸上特殊無線技士			46		16	23	5	1	1	
衛 生 管 理 者 (第 1 種)				1		1					
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任				24		8	13	3			
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 物 作 業 主 任 者				28		16	9	1	1	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 運 転 技 能				58		12	24	20	1		1
玉 掛 技 能				56		12	22	19	1	1	1
安 全 管 理 者 選 任 時 研 修				16		13	3				
高 所 作 業 車 運 転 免 許				8			3	5			
車両系建設機械運転技能	整 地			6		1	3	2			
	解 体			1				1			
ガ ス 溶 接				44		11	23	8	2		
テ ク ニ カ ル ロ ー プ レ ス キ ュ ー				19		5	9	5			
ス イ フ ト ウ ォ ー タ ー レ ス キ ュ ー				9		3	4	2			
潜 水 士				48		5	11	19	10	3	
小 型 船 舶 操 縦 士				26		3	10	12	1		
電 気 工 事 士				3			1	1		1	
M C L S 講 習				13		3	7	1	2		
J P T E C 講 習				16		3	5	3	5		
無 人 航 空 機 操 縦 認 定 者 (ド ロ ー ン)				23		2	7	7	5	2	

1 3 消防相互応援協定等締結状況

(令和3年4月1日現在)

協定市町村名称等	協定の内容	締結年月日
鹿児島県	鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定	平成10年 6月26日
	鹿児島県消防相互応援協定	平成18年10月25日
鹿児島市	鹿児島市と始良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
	鹿児島市本城町宮前地区及び 始良市平松福ヶ野地区の消防相互応援協定に係る覚書	平成23年12月 1日
	九州縦貫自動車道における鹿児島県ドクターヘリの 要請事案に伴う支援隊の出動等に係る申し合わせ	平成24年 3月16日
霧島市	霧島市と始良市との消防相互応援協定	平成22年 3月23日
	隼人道路における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
薩摩川内市	薩摩川内市と始良市との消防及び救急業務相互応援協定	平成22年 3月23日
高速自動車道 沿線7消防本部	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
鹿児島県 30市町村	鹿児島県ドクターヘリ運航事業における 救急車搬送に関する相互応援協定	平成23年12月22日

III 警 防

警
防

1 消防水利

(令和3年4月1日現在)

消火栓	防火水槽	現有基数
1,154	235	1,389

※ 防火水槽の数は、20 t 未満（24 基）を含まない。

2 基準消防力

■ 署所の人員

(令和3年4月1日現在)

区 分		基準台数 (台)	基準台数に対する 人員の基準数 (人)	現有台数 (台)	現有台数に対する 人員の基準数 (人)	現有人員 (人)
署 所		3		3		
消 防 ・ 救 急 隊 員	指 揮 車	1	9	1	9	2
	水槽付消防ポンプ自動車	6	91	4	45	30
	はしご付消防自動車	1	15			
	化学消防自動車	1	15			
	救助工作自動車	1	15	2	15	10
	救急自動車	4	36	5	36	29
	小 計	14	181	12	105	71
通 信 員			15		15	11
予 防 要 員			19		19	4
そ の 他 の 人 員			17		17	14
合 計			232		156	100

※ 現有台数に対する人員の基準数の算定には、非常用車両は含まない。

3 隊員及び車両配置一覧表

(令和3年4月1日現在)

車両 配置先	水槽付消防 ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	救助工作 自動車 (台)	高規格 救急自動車 (台)	人 員 (人)
中央消防署	※1 2	1	※2 2	※3 3	37
始良分遣所	1	1		1	17
蒲生分遣所	1	1		1	17
合 計	※1 4	3	※2 2	※3 5	71

※1 中央消防署の水槽付消防ポンプ車1台は、13m放水塔付消防ポンプ自動車である。

※2 中央消防署の救助工作車1台は、津波・大規模風水害対策車(総務省無償貸与)である。

※3 中央消防署の救急自動車(高規格1台)は、予備車である。

4 特殊機材配置一覧表

(令和3年4月1日調査)

機材名	配置先	中央消防署	始良分遣所	蒲生分遣所	合計
空気呼吸器		30	8	9	47
空気予備ボンベ		36	13	3	52
ガス検知器		3	1	2	6
災害用発電機		7	2	2	11
ポートパワー		1			1
エンジンカッター		1	1	2	4
チェーンソー		4	1	1	6
耐熱服					
救命索発射銃		4			4
ラインランチャー		1			1
三連はしご		2	2	3	7
避難はしご		1			1
スローダン		2			2
空気式救助マット		1			1
投光器		5	4	4	13
チルホル		2	1		3
エアージャッキ		1			1
ハイジャッキ		1			1
ショックバール		1			1
ベンケイ		8	2	1	11
ジェットシューター		4	3	11	18
かぎ付きはしご		4	1	1	6
レスキューツール		2		1	3
ウエットスーツ		8			8
ドライスーツ		5			5
船型タンカ		5		1	6
安全マット		5	5	7	17
張力計		1	1		2
潜水器具一式		7			7
潜水予備ボンベ		14			14
陽圧式化学防護服		4		4	8
防毒マスク		13		41	54
防塵マスク		7	8	23	38
放射線測定器		5		7	12
個人線量計		11		22	33
救命ボート		3	1		4
船外機		3			3
エアソー		1			1
削岩機		1			1
都市型レスキュー用資機材一式		1			1
エアータント		2			2
ハンマードリル		1			1
コンプレッサ		2			2

5 消防車両等の一覧表

(令和3年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	無線番号	車種	年式	購入年月日	ポンプ	級別	総重量 (kg)	乗車 人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
広 連 絡 車	本 部	鹿児島 534 そ 2015		ホンダ	H27	H27. 10. 29			1, 465	5	440	169	154	
広 連 絡 車	本 部	鹿児島 480 つ 9553		スズキ	H26	H26. 6. 12			1, 340	4	339	147	187	
警 防 車	本 部	鹿児島 800 す 7720	あいしよう 警防1	トヨタ	H29	H29. 3. 9			2, 140	7	483	188	212	
査 察 車	本 部	鹿児島 501 さ 8647		日 産	H18	H18. 7. 20			1, 455	5	441	169	149	
指 揮 車	中 央 消防署	鹿児島 800 す 607	あいしよう 中央指揮1	トヨタ	H19	H19. 12. 18			3, 215	6	538	188	252	
水 槽 付 ボ ン プ 車	中 央 消防署	鹿児島 830 ち 2018	あいしよう 中央1	日 野	H30	H30. 12. 6	森 田	A2	11, 855	6	754	233	310	13m放水塔付消防ポンプ自動車 積載水 900ℓ
水 槽 付 ボ ン プ 車	中 央 消防署	鹿児島 831 は 2020	あいしよう 中央3	日 野	R 2	R2. 3. 19	森 田	A2	10, 875	5	705	233	300	積載水 2200ℓ
救 工 作 車	中 央 消防署	鹿児島 830 て 119	あいしよう 中央救助1	三 菱	H14	H14. 2. 14			9, 490	5	760	222	316	UR-V342C型クレーン特殊機材一覧参照 ラムゼイ RE12000R ウィンチ最大直引 5 t 以上
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	中 央 消防署	鹿児島 888 あ 2018	あいしよう 中央2	ホンダ	H30	H30. 2. 27	トーハツ	B2	1, 290	2	339	147	195	小型ポンプ (トーハツB 2)
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	中 央 消防署	鹿児島 80 あ 1382		ホンダ	H13	H13. 10. 19	トーハツ	B3	1, 170	2	319	139	194	小型ポンプ (ラビットB 3) 予備車
資 機 材 搬 送 車	中 央 消防署	鹿児島 800 さ 7954	あいしよう 支援1	いすゞ	H17	H17. 3. 25			2, 975	6	469	169	213	
資 機 材 搬 送 車	中 央 消防署	鹿児島 800 す 9370	あいしよう 支援2	日 野	H31	H31. 3. 26			7, 465	3	682	218	277	パワーゲート クレーン (2. 96 t)
水 槽 付 ボ ン プ 車	始 良 分遣所	鹿児島 830 ち 2017	あいしよう 始良1	日 野	H29	H29. 3. 23	森 田	A2	10, 815	5	738	233	315	圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2. 0 t
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	始 良 分遣所	鹿児島 880 あ 1700	あいしよう 始良2	三 菱	H28	H28. 3. 23	ラビット	B2	1, 270	2	340	147	194	小型ポンプ (ラビットB 2)
水 槽 付 ボ ン プ 車	蒲 生 分遣所	鹿児島 830 さ 2014	あいしよう 蒲生1	日 野	H27	H27. 3. 9	森 田	A2	10, 915	5	740	233	300	四輪駆動・圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2. 0 t
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	蒲 生 分遣所	鹿児島 880 あ 247	あいしよう 蒲生2	ダイハツ	H18	H18. 10. 20	トーハツ	B3	1, 240	2	339	147	198	小型ポンプ (トーハツB 3)
津 波 ・ 大 規 模 風 水 害 対 策 車	中 央 消防署	鹿児島 831 ね 2020	あいしよう 中央救助2	いすゞ	R 2	R2. 2. 28			12, 155	3	841	249	374	総務省からの無償貸与、水陸両用バギー車積載 緊急消防援助隊土砂・風水害機動支援部隊登録

6 救急車両の一覧表

(令和3年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	車種	年式	購入年月日	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
救急中央1	中央消防署	鹿児島830さ9009	日産	H23	H23. 3. 18	高規格	3,275	7	564	190	249	高規格 予備車
救急中央2	中央消防署	鹿児島830せ2018	トヨタ	H30	H30. 3. 20	高規格	3,185	7	566	189	256	
救急中央3	中央消防署	鹿児島830す2019	トヨタ	H31	H31. 3. 11	高規格	3,225	7	565	189	256	
救急始良1	始良分遣所	鹿児島831な119	トヨタ	H22	H22. 1. 15	高規格	3,235	7	562	189	249	
救急蒲生1	蒲生分遣所	鹿児島830さ9119	トヨタ	H24	H24. 12. 5	高規格	3,185	7	562	189	255	

7 火災・救急・救助以外の出動状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

出場先別出動件数		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
地域別	月別													
始	良	39	19	16	20	22	23	30	21	32	22	27	35	306
加	治木	13	18	10	11	12	15	15	15	18	11	11	20	169
蒲	生	5	1	3	3	6	6	5	2	2	5	3	5	46
そ	の他	1		1				1		1		1	2	7
合	計	58	38	30	34	40	44	51	38	53	38	42	62	528

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別出動件数		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
種別	日別													
処	理外火災													
怪	煙調査	2	3		2	1	2				1	2	3	16
危	険排除	3	4	2	1		2	1	2	2	1	1	3	22
捜	索活動	2	1	1							1			5
誤	報・いたずら	4	2		1	1	8	4	3	8	1	2	5	39
自	然災害					1	8	11		2				22
P	A連携	40	26	24	27	32	22	32	28	38	28	33	45	375
ガ	ス漏れ													
そ	のDrへり支援	2	1		2	3	1	2	2	1	3	2	4	23
介	助	2	1						1		1	1	1	7
そ	の他	3		3	1	2	1	1	2	2	2	1	1	19
合	計	58	38	30	34	40	44	51	38	53	38	42	62	528

※処理外火災とは、枯草火災等で面積が小規模でかつ社会的に影響の少ないものである。

IV 救急・救助

救急・救助

1 所属別出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 所属名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	2		1	125	16	8	277	3	14	1,166	339			2	1,953
始良分遣所			1	68	14	6	136	7	8	645	210				1,095
蒲生分遣所			1	26	13	3	78	1	3	248	24				397
合 計	2		3	219	43	17	491	11	25	2,059	573			2	3,445

2 所属別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 所属名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始良分遣所			1	61	14	6	124	5	5	606	209	1,031
蒲生分遣所			1	22	13	3	72	2	2	232	24	371
合 計	1		3	211	43	17	456	8	16	1,922	573	3,250

3 所属別不搬送件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 所属名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1			6			18	2	5	83	1			1	117
始良分遣所				8			12	2	3	40	1				66
蒲生分遣所				4			6		1	16					27
合 計	1			18			36	4	9	139	2			1	210

4 曜日別事故種別救急活動状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	医	資	そ	計
曜日		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	院	師	機	他	
		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	院	師	機	他	
月	出場件数			1	26	4	1	69	2	6	298	90				497
	搬送人員			1	22	4	1	63	1	3	271	90				456
火	出場件数				29	7	2	57		3	306	83			1	488
	搬送人員				27	7	2	55		3	289	83				466
水	出場件数	1			30	10	2	62	2	5	303	88			1	504
	搬送人員				28	10	2	57	2	2	286	87			1	475
木	出場件数				37	6	3	84		4	316	98				548
	搬送人員				38	6	3	78		3	291	97				516
金	出場件数	1		1	33	4		64	1	4	297	97				502
	搬送人員	1		1	30	4		58	1	3	279	97				474
土	出場件数			1	40	5	2	63	1	1	260	81				454
	搬送人員			1	42	5	2	59	2	1	240	82				434
日	出場件数				24	7	7	92	5	2	279	36				452
	搬送人員				24	7	7	86	2	1	266	36				429
合計	出場件数	2		3	219	43	17	491	11	25	2,059	573			2	3,445
	搬送人員	1		3	211	43	17	456	8	16	1,922	572			1	3,250

5 月別事故種別救急活動状況

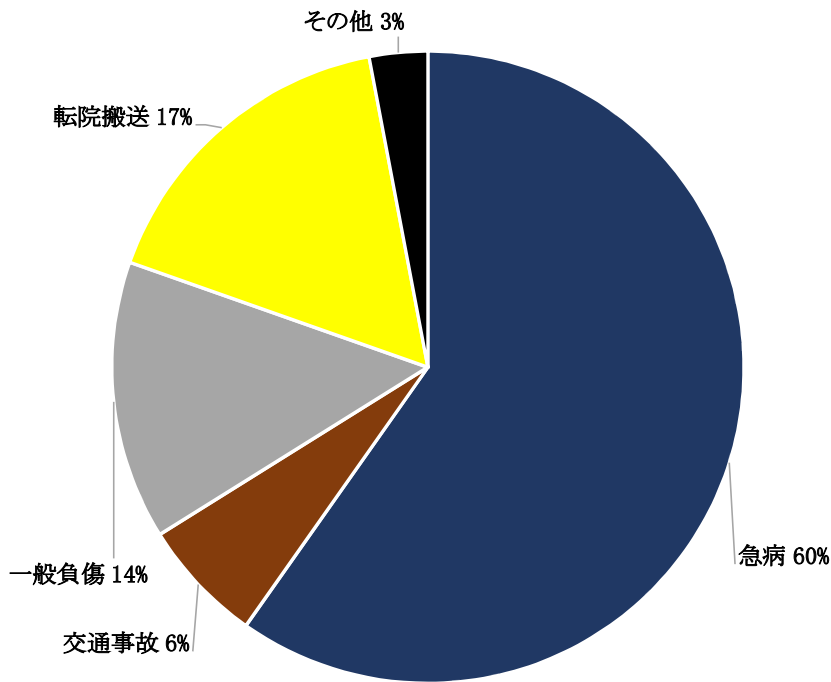
(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	医	資	そ	計
覚知月		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	院	師	機	他	
		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	院	師	機	他	
1月	出場件数				26	3	5	44	1	1	217	52				349
	搬送人員				25	3	5	41	1		204	52				331
2月	出場件数				16	2	1	32		1	180	53				285
	搬送人員				12	2	1	28		1	168	53				265
3月	出場件数				18	2		44			162	40				266
	搬送人員				17	2		42			145	40				246
4月	出場件数				11	1		31	1	1	159	42				246
	搬送人員				11	1		28	1	1	146	42				230
5月	出場件数			1	17	5	1	41	1	4	149	46				265
	搬送人員			1	15	5	1	37		1	137	46				243
6月	出場件数	2			18	5	1	44	3	4	157	39				273
	搬送人員	1			18	5	1	41	2	2	149	40				259
7月	出場件数			2	12	5	1	34	1	2	158	35				250
	搬送人員			2	12	5	1	31	2	2	152	35				242
8月	出場件数				20	7	3	39		3	184	38			2	296
	搬送人員				18	7	3	38		1	173	38			1	279
9月	出場件数				23	2	2	41	1	3	169	58				299
	搬送人員				23	2	2	37	1	3	159	56				283
10月	出場件数				14	5	3	40	2	4	163	63				294
	搬送人員				16	5	3	39	1	4	151	63				282
11月	出場件数				24	3		54		2	166	37				286
	搬送人員				25	3		48		1	160	37				274
12月	出場件数				20	3		47	1		195	70				336
	搬送人員				19	3		46			178	70				316
合計	出場件数	2		3	219	43	17	491	11	25	2,059	573			2	3,445
	搬送人員	1		3	211	43	17	456	8	16	1,922	572			1	3,250

6 事故種別出場比率表

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

出動件数 3,445 件

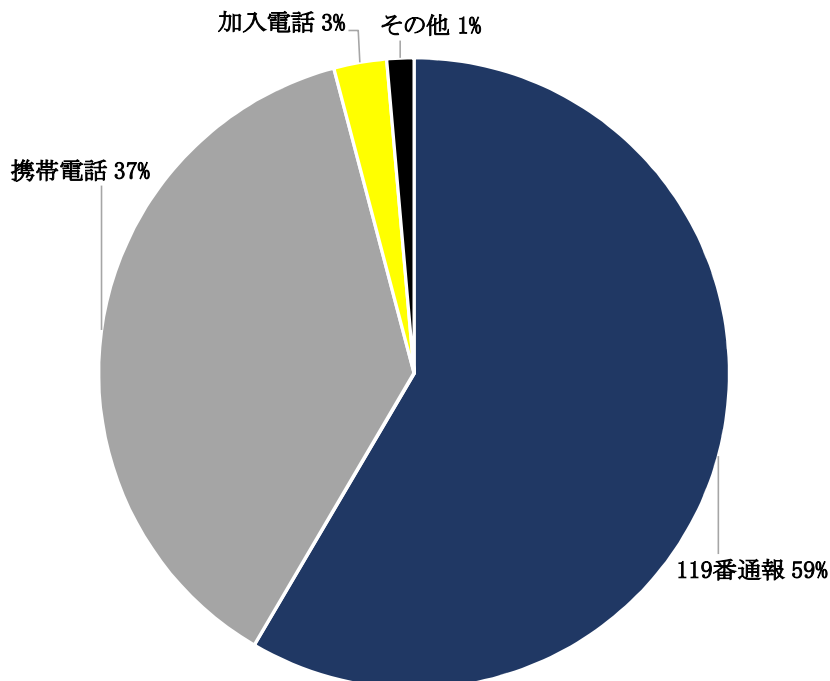


急病	2,059 件	
交通事故	219 件	
一般負傷	491 件	
転院搬送	573 件	
その他の内訳	運動競技	17 件
	自損	25 件
	労働災害	43 件
	加害	11 件
	水難	3 件
	火災	2 件
	自然災害	0 件
	その他	2 件

7 覚知別出場比率表

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

出動件数 3,445 件



119番通報	2,014 件	
携帯電話	1,290 件	
加入電話	93 件	
その他の内訳	駆け付け	28 件
	警察電話	9 件
	高速専用	0 件
	自己覚知	1 件
	消防無線	10 件
	救急無線	0 件
	その他	0 件

8 管内・管外別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
管内に住所を有する者	1	0	3	145	23	10	419	5	15	1,786	428	2,835
管外に住所を有する者				66	20	7	37	3	1	136	145	415
その他												
計	1	0	3	211	43	17	456	8	16	1,922	573	3,250

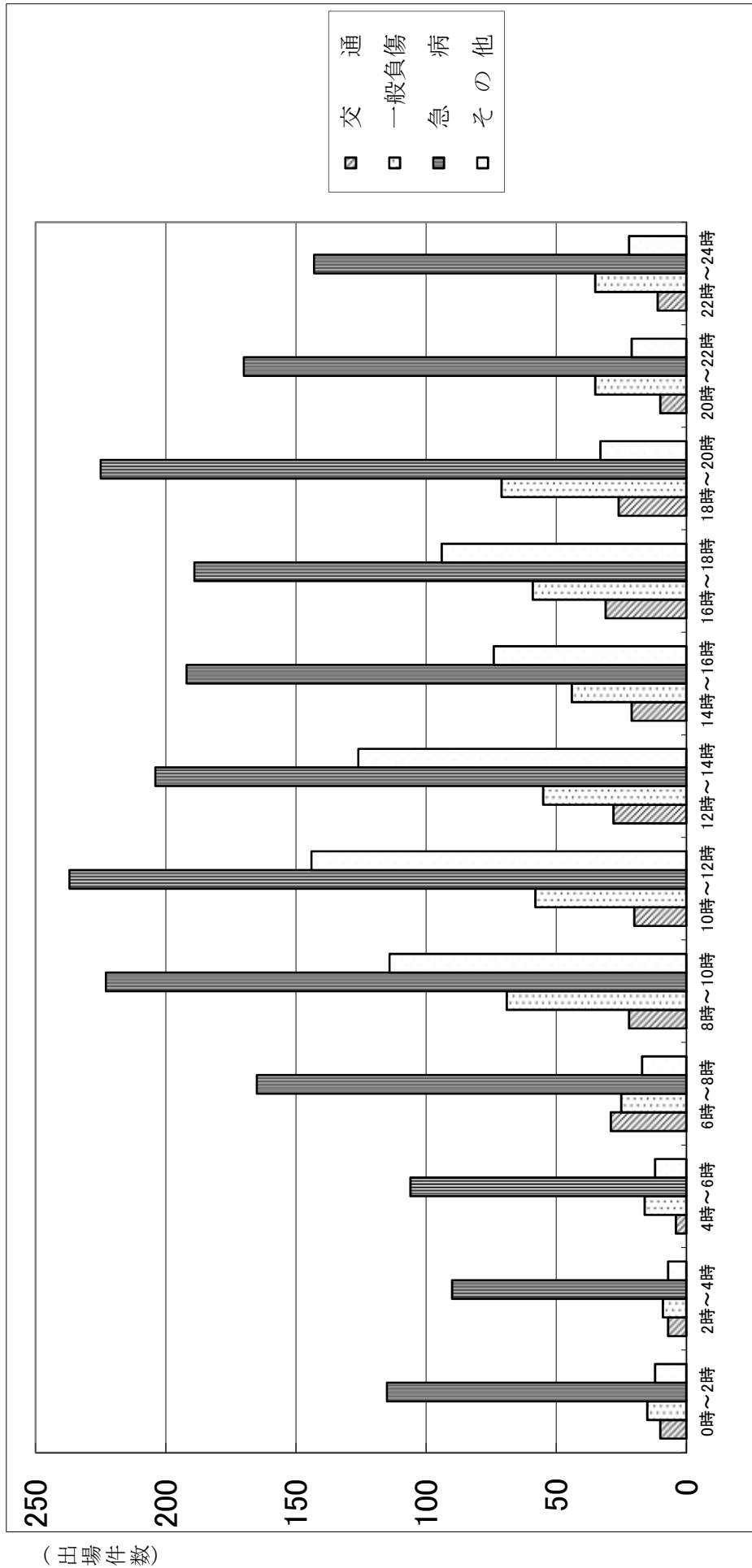
9 発生場所別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	発生場所					計
	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	
急病	1,444	362	47	56	13	1,922
交通	7	11	0	190	3	211
一般負傷	306	91	2	42	15	456
その他	24	594	32	6	5	661
計	1,781	1,058	81	294	36	3,250

10 時間別救急出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)



(出場時間)

時間	交通	一般負傷	急病	その他
0時～2時	10	15	115	12
2時～4時	7	9	90	7
4時～6時	4	16	106	12
6時～8時	29	25	165	17
8時～10時	22	69	223	114
10時～12時	20	58	237	144
12時～14時	28	55	204	126
14時～16時	21	44	192	74
16時～18時	31	59	189	94
18時～20時	26	71	225	33
20時～22時	10	35	170	21
22時～24時	11	35	143	22

1 1 事故種別・医療機関別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

告示の別等	事故種別		急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		計		
	開設者別		う ち	管 外	う ち	管 外	う ち	管 外	う ち	管 外	う ち	管 外	
救急告示医療機関	国 立		120	120	1	1	3	3	104	104	228	228	
	公 立		163	162	10	10	28	28	170	169	371	369	
	公 的		17	17					5	5	22	22	
	私的	病 院		1,333	148	172	18	337	39	326	153	2,168	358
		診 療 所											
	計		1,633	447	183	29	368	70	605	431	2,789	977	
その他の医療機関	国 立		79		1		1		10		91		
	公 立		18				1		7		26		
	公 的												
	私的	病 院		109	3	22	1	69	1	22	3	222	8
		療 養 所		83	3	5		17	2	17	3	122	8
	計		289	6	28	1	88	3	56	6	461	16	
計	国 立		199	120	2	1	4	3	114	104	319	228	
	公 立		181	162	10	10	29	28	177	169	397	369	
	公 的		17	17					5	5	22	22	
	私的	病 院		1,442	151	194	19	406	40	348	156	2,390	366
		療 養 所		83	3	5		17	2	17	3	122	8
	計		1,922	453	211	30	456	73	661	437	3,250	993	
その他の場所	接骨院等												
	そ の 他												
	計												
合 計		1,922	453	211	30	456	73	661	437	3,250	993		

1 2 年齢区分別事故種別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児							1				2	3
乳幼児				3			38			86	8	135
少年				19		15	12		2	59	5	112
成人			2	124	31	2	59	7	10	509	165	909
老人	1		1	65	12		346	1	4	1,268	393	2,091
計	1		3	211	43	17	456	8	16	1,922	573	3,250

1 3 傷病程度性別事故種別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 傷病程度 性別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死亡	男		1	4	1		1		1	32		40
	女						3		2	32	1	38
	計		1	4	1		4		3	64	1	78
重症	男		1	14	5	2	26		3	114	56	221
	女			7	1		90			111	69	278
	計		1	21	6	2	116		3	225	125	499
中等症	男	1		26	13	3	69	1	2	449	235	799
	女			11	5	1	73	1	4	428	211	734
	計	1		37	18	4	142	2	6	877	446	1,533
軽症	男		1	83	15	8	95	5	1	382	1	591
	女			66	3	3	99	1	3	374		549
	計		1	149	18	11	194	6	4	756	1	1,140
その他	男											
	女											
	計											
合計	男	1		3	127	34	191	6	7	977	292	1,651
	女				84	9	265	2	9	945	281	1,599
	計	1		3	211	43	456	8	16	1,922	573	3,250

1.4 救急隊員の行った応急処置件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別	応急処置 傷病程度		応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道保	冷却	保温
	死亡	その他					うち 自動	うち 自動	うち 自動	うち 自動				
急病	死亡		64						50	4	55	52		7
	重症		225		1				8	1	92	29		69
	中等症		876	4	5						187	25		335
	軽症		756	20	2						47	10		248
	その他													
交通	死亡		1,921	24	8				58	5	381	116		659
	重症		4		3				3		3	3		1
	中等症		21	3	13						6			5
	軽症		37	3	28						4			18
	その他		149	3	95						1			39
一般負傷	死亡		211	9	139				3		14	3		63
	重症		4						4		4	4		1
	中等症		115	1	26				1		14	2		41
	軽症		142	18	26				1		12	6		53
	その他		194	34	16						2	1		49
その他	死亡		455	53	68				6		32	13		144
	重症		6		1				6	1	5	6		1
	中等症		137	3	12	1			1		47	11		40
	軽症		476	4	13						116	11		179
	その他		41	7	6						2			10
合計	死亡		660	14	32	1			7	1	170	28		230
	重症		78		4				63	5	67	65		10
	中等症		498	7	52	1			10	1	159	42		155
	軽症		1,531	29	72				1		319	42		585
	その他		1,140	64	119						52	11		346
合計		3,247	100	247	1			74	6	597	160		1,096	

事故種別	応急処置 傷病程度	被 覆	在宅療法継続			血糖測定	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与 (ブドウ糖 投与含)	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器に よる心・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	計
			※A	※B	※C										
急 病	死		1		1		3	19	17	61	22	23	27	58	395
	重症	1	1	9		6	1	3	1	224	220	121	219	168	1,173
	中等症	6	1	17	3	20		3	2	876	866	443	873	538	4,204
	軽症	13	6	6		12		4	3	755	740	333	752	382	3,327
	その他														
	計	20	2	33	3	38	4	29	23	1,916	1,848	920	1,871	1,146	9,099
交 通	死							1	1	3	1	3	1	4	27
	重症	12						1		21	21	12	2	8	104
	中等症	14								37	37	23	37	10	211
	軽症	32								148	149	57	149	14	687
	その他														
	計	58						2	1	209	208	95	189	36	1,029
一 般 負 傷	死							2	1	4		1		4	26
	重症	3						2		115	115	30	115	24	489
	中等症	31	2	2				2		142	140	40	141	32	646
	軽症	65	2	2						193	182	40	188	23	795
	その他														
	計	100	4	4				6	1	454	437	111	444	83	1,956
そ の 他	死							1	1	5				6	32
	重症	5	1	1				2		133	134	40	136	73	639
	中等症	10	7	3	1	3		1		475	469	142	473	170	2,070
	軽症	12								41	41	14	40	4	177
	その他														
	計	27	8	3	2	4		4	1	654	644	196	649	253	2,918
合 計	死	1		1			3	23	20	73	23	27	28	72	480
	重症	21	11	1	1	6	1	8	1	493	490	203	9	273	1,942
	中等症	61	30	4	4	20		6	2	1,530	1,512	648	1,524	750	7,131
	軽症	122	8	8		12		4	3	1,137	1,112	444	1,129	423	4,986
	その他														
	計	205	50	5	5	38	4	41	26	3,233	3,137	1,322	3,153	1,518	15,002

(注) 1 本表は、傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った救急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数を記載してあります。

2 在宅療法継続欄 ※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Bは、気管切開又は、気管挿入・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Cは、※A※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った数。

1 5 現場到着所要時間別出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

現場到着 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上	5 分 未 満	5 分 以 上	10 分 未 満	10 分 以 上	20 分 未 満	20 分 以 上	計	現場到着最短 所要時間(分)	現場到着最長 所要時間(分)	現場到着平均 所要時間(分)
急病	17	53	1,447	503	39	2,059	0	47	8.7			
交通		5	149	58	7	219	3	33	9.1			
一般負傷	4	7	349	121	10	491	1	43	8.7			
その他	2	86	509	77	2	676	1	21	7.1			
計	23	151	2,454	759	58	3,445						

1 6 収容所要時間別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

収容所要時間 事故種別	10 分 未 満	10 分 以 上	20 分 未 満	20 分 以 上	30 分 未 満	30 分 以 上	60 分 未 満	60 分 以 上	120 分 未 満	120 分 以 上	計	収容最短所要時間(分)	収容最長所要時間(分)	収容平均所要時間(分)	
	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外						
急病		27	410	1	1,268	304	216	147	1	1	1,922	453	11	133	41.4
交通		2	40		139	16	30	14			211	30	17	115	43.4
一般負傷		3	118		283	39	50	33	2	1	456	73	16	128	40.8
その他		18	108	2	489	396	43	36	3	3	661	437	14	146	41.6
計		50	676	3	2,179	755	339	230	6	5	3,250	993			

17 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡												
	重症												
	中等症											2	2
	軽症							1					1
	その他												
計							1				2	3	
乳幼児	死亡										1		1
	重症							2			2	4	8
	中等症							7			17	3	27
	軽症				3			29			66	1	99
	その他												
計				3			38			86	8	135	
少年	死亡									1			1
	重症				1	2	1				1	1	6
	中等症				1	3	1				14	4	23
	軽症				17	10	10			1	44		82
	その他												
計				19	15	12			2	59	5	112	
成人	死亡			1	3					1	7		12
	重症				11	4		11		2	41	22	91
	中等症				23	11	1	20	2	4	182	143	386
	軽症			1	87	16	1	28	5	3	279		420
	その他												
計			2	124	31	2	59	7	10	509	165	909	
老人	死亡				1	1		4		1	56	1	64
	重症			1	9	2		102		1	181	98	394
	中等症	1			13	7		114		2	664	294	1,095
	軽症				42	2		126	1		367		538
	その他												
計	1		1	65	12		346	1	4	1,268	393	2,091	
合計	死亡			1	4	1		4		3	64	1	78
	重症			1	21	6	2	116		3	225	125	499
	中等症	1			37	18	4	142	2	6	877	446	1,533
	軽症			1	149	18	11	194	6	4	756	1	1,140
	その他												
計	1		3	211	43	17	456	8	16	1,922	573	3,250	

18 過去5か年の出場状況

(平成28年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別等 年	出場 件 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	協 定 搬 送
平成28年	3,504	1		4	252	28	33	511	12	17	2,068	576	
平成29年	3,525	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	573	
平成30年	3,675	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	679	
令和元年	3,755	2	4	5	222	28	24	529	14	26	2,247	654	
令和2年	3,445	2		3	219	43	17	491	11	25	2,059	575	

19 出場先別出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別等 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始 良	2			128	24	10	291	10	20	1,265	315				2,065
加 治 木			2	63	9	5	140	1	4	596	240			2	1,062
蒲 生			1	22	10	2	60		1	195	17				308
鹿 児 島 市															
霧 島 市											1				1
薩 摩 川 内 市															
高 速 道 路				6						3					9
ドクターヘリ															
合 計	2		3	219	43	17	491	11	25	2,059	573			2	3,445

20 出場先別搬送人員

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始 良	1			121	24	10	269	8	13	1,180	314	1,940
加 治 木			2	64	9	5	133		2	559	241	1,015
蒲 生			1	21	10	2	54		1	180	17	286
鹿 児 島 市												
霧 島 市											1	1
薩摩川内市												
高 速 道 路				5						3		8
ドクターヘリ												
合 計	1		3	211	43	17	456	8	16	1,922	573	3,250

21 出場先別不搬送件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

事故種別 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始 良	1			13			22	3	7	87	1	134
加 治 木				3			8	1	2	37	2	53
蒲 生				1			6			15		22
鹿 児 島 市												
霧 島 市												
薩摩川内市												
高 速 道 路				1								1
ドクターヘリ												
合 計	1			18			36	4	9	139	3	210

2.2 管内病院等情報

■ 始良地区

(令和3年4月1日現在 併科・・・2科以上の病院・医院)

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
青 雲 会 病 院	併 科	136	救急告示医療機関
希 望 ケ 丘 病 院	併 科	90	
野 元 内 科 医 院	内 科 ・ 小 児 科		
クオラリハビリテーション病院あいら	併 科	77	
こ ども クリニック山崎	小 児 科		
尾 田 内 科 胃 腸 科	併 科	19	
山 下 わ た る 内 科	併 科	19	
徳 重 医 院	併 科		
久 永 医 院	併 科	13	
内 倉 医 院	併 科	19	
始 良 市 立 北 山 診 療 所	内 科 ・ 小 児 科		
県 立 始 良 病 院	併 科	267	
中 西 医 院	併 科		閉 院
よ し だ 内 科 クリニック	併 科		
竹内レディースクリニック	産 婦 人 科	19	
朝 日 ケ 丘 クリニック	併 科		
前 田 皮 膚 科	皮 膚 科		
田 中 眼 科 医 院	眼 科		
あ い ら 小 児 科	小 児 科		
荒武整形外科クリニック	併 科		
耳鼻咽喉科おおのクリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
た け うち クリニック	併 科	19	
川原腎泌尿器科クリニック	泌 尿 器 科	17	
ひふ科形成外科西クリニック	皮 膚 科		
や な せ 整 形 外 科	整 形 外 科	19	
こまき内科循環器科クリニック	併 科		
中 馬 クリニック	内 科 ・ 消 化 器 科		
錦 江 クリニック	併 科	19	
河 俣 内 科	併 科		
な が た 脳 神 経 科	脳 神 経 外 科		
た か ひ ろ 眼 科	眼 科		
い わ つ ぼ 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
で ぐ ち 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
有 村 クリニック	内 科		
帖 佐 こ ども クリニック	小 児 科 ・ 腎 臓 内 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
立 花 こ ども クリニック	小 児 科 ・ ・ ア レ ル ギ ー 科		
あいら糖尿病・甲状腺クリニック	併 科		
せ い あ い クリニック	内 科 ・ 消 化 器 内 科 ・ 胃 腸 内 科		

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
こどもとアレルギーのクリニック けいあい	小 児 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
あ い ら 中 央 眼 科	眼 科		
ク リ ニ ッ ク 1 に し あ い ら	消 化 器 内 科 ・ 胃 腸 内 科 ・ 内 科		

■加治木地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
大 井 病 院	併 科	119	救急告示医療機関
フ ィ オ ー レ 第 一 病 院	産 婦 人 科	26	
独立行政法人国立病院機構南九州病院	併 科	475	
徳 重 ク リ ニ ッ ク	併 科		
西 眼 科 医 院	眼 科		
加 治 木 記 念 病 院	併 科	200	
川 畑 内 科 医 院	併 科		
加 治 木 温 泉 病 院	併 科	350	救急告示医療機関
すこやかクリニック(鬼丸小児科)	小 児 科		
加 治 木 整 形 外 科 病 院	併 科	51	救急告示医療機関
港 町 ク リ ニ ッ ク	併 科		閉 院
ザ 王 病 院	併 科	146	
松 下 亮 治 内 科	併 科		
加 治 木 中 央 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
浜 崎 ク リ ニ ッ ク	内 科		
おばた泌尿器科・ひふ科	併 科		閉 院
西園耳鼻咽喉科クリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
川 島 ク リ ニ ッ ク	併 科		閉 院
さ ん の う 内 科	内 科		
四 本 信 一 皮 膚 科	皮 膚 科		
な か む ら 小 児 科	小 児 科		
始 良 み や も と 眼 科	眼 科		
や ま の ク リ ニ ッ ク	併 科		
しらたにメンタルクリニック	併 科		閉 院
加 治 木 メ ン タ ル ク リ ニ ッ ク	併 科		

■蒲生地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
原 田 内 科	内 科 ・ 循 環 器 科		
伊 地 知 医 院	併 科	9	
吉 留 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	

23 鹿児島県ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が搭乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、救急現場から医療機関に搬送する間、傷病者に救命医療を行うことのできる救急専用ヘリコプターをいい、急病・事故等で早期治療の開始・早期医療機関への搬送により、救命率向上や後遺症の軽減を図ることを目的とし、鹿児島県で平成23年12月26日から運航開始されました。

始良市管内ランデブーポイント（消防機関とドクターヘリの合流・連携地点） 47か所

（令和3年3月31日現在）

始良地区		
1	始良市立帖佐小学校	始良市鍋倉663
2	帖佐グラウンド	始良市西餅田1433-1
3	始良市立帖佐中学校	始良市西餅田1586
4	始良ニュータウン中央公園	始良市西始良3丁目11
5	始良公民館	始良市西餅田589
6	思川公園	始良市西餅田3311-1
7	始良市総合運動公園野球場	始良市西餅田2392
8	始良市立始良小学校	始良市西餅田2726
9	鹿児島県立始良高等技術専門学校	始良市西餅田1120
10	西元グラウンド	始良市東餅田3842付近
11	白銀森林公園 多目的広場	始良市平松5693-1
12	始良市立重富中学校	始良市平松7092
13	鹿児島県警察学校	始良市平松4211-1
14	始良市立重富小学校	始良市平松5636
15	西宮島公園	始良市西宮島町7-2
16	船津公園	始良市船津1502
17	始良市立西始良小学校	始良市西始良1丁目37-1
18	始良市立山田中学校	始良市下名977
19	始良市立北山小学校	始良市北山3783
20	旧堂山小学校跡地	始良市北山2712
21	始良市役所木津志出張所	始良市木津志1844-2
22	始良市立三船小学校	始良市増田399
加治木地区		
23	始良市役所加治木総合支所	始良市加治木町本町253
24	加治木龍門陶芸健康の里 陶夢ランド	始良市加治木町小山田1583-1
25	鹿児島国際ゴルフ倶楽部	始良市加治木町小山田5732
26	高岡公園	始良市加治木町西別府2944
27	始良市立永原小学校	始良市加治木町西別府594
28	始良市立柁城小学校	始良市加治木町仮屋町248
29	鹿児島県立加治木高等学校	始良市加治木町仮屋町211
30	鹿児島県立加治木工業高等学校	始良市加治木町新富町131
31	始良市立加治木小学校	始良市加治木町反土2955
32	始良市立加治木中学校	始良市加治木町反土2162
33	始良市立錦江小学校	始良市加治木町錦江町74
34	鹿児島県トラック協会加治木ソフトボール場	始良市加治木町木田1396-2
35	始良市加治木運動場	始良市加治木町木田5348-185
36	学校法人鹿児島学園龍桜高等学校	始良市加治木町木田5348
37	加治木港	始良市加治木町港町
蒲生地区		
38	始良市立漆小学校	始良市蒲生町漆317
39	始良市立蒲生中学校	始良市蒲生町北10
40	スポレク広場（陣ヶ丘）	始良市蒲生町北2232
41	鹿児島県立蒲生高等学校	始良市蒲生町下久徳848
42	新留コミュニティスポーツ広場	始良市蒲生町白男2832-1
43	旧新留小学校跡地	始良市蒲生町白男3215
44	旧大山小学校跡地	始良市蒲生町白男5522-1
45	始良市立西浦小学校	始良市蒲生町西浦815
46	高牧カントリー練習場	始良市蒲生町久末2489-1
47	白男地区運動公園	始良市蒲生町白男1692-1

鹿児島県ドクターヘリ運航状況

（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

要請件数	出 場		未 出 場				
	現場搬送	施設間搬送	ミッション 中止	重複要請	天候不良	時間外要請	機体整備
60件	27件	2件	9件	17件	2件	2件	1件

24 始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」

高齢者や障害者等の安全・安心を確保することを目的に「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証コピー」「本人写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、救急隊等が情報をもとに適切な処置及び適切な医療機関へ搬送するものです。 【平成23年9月1日 申請受付 配布開始】

配布対象世帯

キットの配布を受けることができる世帯は、始良市内に居住し、かつ、次のいずれかに該当する者が属する世帯です。

- 65歳以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者
- 療育手帳の交付を受けた者
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- 特定疾患医療受給者証の交付を受けた者
- 市長が必要と認める者

(平成23年9月1日～令和2年12月31日)

始良市管内 始救あんしんキット登録数 3,113名

平成24年9月9日(救急の日)から配布開始!



外出時等、急病や事故等に遭遇した時に役立つ携帯カード

始救あんしん携帯カード

始救あんしん携帯カードとは

このカードは、市民の皆様が自宅や外出先などで、急病や事故等に遭遇し救急車等を呼んだ際、本人や家族の意思で関係者に提示していただくことにより、救急活動や病院への連絡をスムーズに行うためのものです。

配布対象者は

始救あんしん携帯カードを希望される始良市民

始救あんしん携帯カードの配布場所等

- (1) 始良市役所本庁：危機管理室、社会福祉課、長寿・障害福祉課、健康増進課
- (2) 始良市役所加治木総合支所：加治木地域振興課、加治木福祉係
- (3) 始良市役所蒲生総合支所：蒲生地域振興課、蒲生福祉係
- (4) 始良市消防本部:警防課または消防本部ホームページ
(<http://www.city.aira.lg.jp/shobo/index.html>) からダウンロード

始救あんしん携帯カードの活用方法

- (1) 消防本部ホームページからダウンロードする。
- (2) 始救あんしん携帯カードの用紙に各個人責任の下、裏表に必要な事項を記入し、必要部分を切り取って四つ折りにたたんで免許証入れや財布等に入れ、有事の際に活用(救急隊等に提示していただく)する。
- (3) 始救あんしんキットと併用して活用すると更に効果的です。

26 自動体外式除細動器(AED)設置協力事業所

始良市消防本部では、管内各事業所に設置されている自動体外式除細動器(AED)の実態調査を実施し、市民の尊い生命を守り、AEDの普及・推進を図るために、始良市消防本部ホームページに「あいらAEDマップ」として事業展開し、情報公開が可能な事業所においては情報公開掲載しております。なお、「あいらAEDマップ」上において、AED設置情報を公開していただいている事業所には「あいらAEDマップ協力事業所票」を発行し、掲示をお願いしています。

始良市自動体外式除細動器(AED)設置協力事業所 — 137事業所

(令和2年12月31日現在)

始良地区(75事業所)					
1	始良市始良体育センター	28	川原腎・泌尿器科クリニック	55	始良市始良高齢者福祉センター
2	始良市総合運動公園	29	医療法人 中西医院	56	桜島サービスエリア(上り)
3	株式会社メルヘン始良アスリー	30	医療法人 やなせ整形外科	57	〃(下り)
4	ガッツ鹿児島	31	医療法人 中馬クリニック	58	三叉コミュニティセンター
5	特別養護老人ホーム やすらぎの里	32	おぼたデンタルクリニック	59	あいら農業協同組合 西部地域営農センター
6	特別養護老人ホーム マモリエあいら	33	鹿児島県立始良病院	60	鹿児島銀行 始良支店
7	サザンブルー鹿児島	34	医療法人豊愛会 よしだ内科クリニック	61	イオン 始良店
8	鹿児島サン・ヴィレッジ始良	35	クリニック1にしあいら	62	パチンコ まるみつ始良店
9	始良市立帖佐保育所	36	始良市立中央図書館	63	パチンコ ASTY店
10	始良市立重富保育園	37	始良市役所本庁	64	パチンコ T'sROAD
11	社会福祉法人 希望ヶ丘福祉会 希望ヶ丘保育園	38	始良市立始良社会福祉協議会	65	パチンコ パーラー太郎蒲生店
12	始良市立帖佐小学校	39	財団法人 鹿児島県学校給食会	66	株式会社イケダパン事務所
13	始良市立建昌小学校	40	始良市立始良公民館	67	Aコープ鹿児島 あいら店
14	始良市立始良小学校	41	松原上公民館	68	南九イリョー株式会社 始良工場
15	始良市立重富小学校	42	帖佐地区公民館	69	株式会社NBCメタルメッシュ
16	始良市立山田小学校	43	脇元地区公民館	70	オーベクスメディカル株式会社
17	始良市立北山小学校	44	山田地区公民館	71	ヤマト運輸(株)鹿児島ベース店
18	始良市立西始良小学校	45	松原地区公民館	72	三井食品(株)九州支社 南九州支店
19	始良市立三船小学校	46	始良市役所 始良総合支所水道事業部	73	(株)アクシーズフーズ始良工場
20	始良市立重富中学校	47	始良市消防本部 中央消防署始良分遣所	74	有限会社 本田工業
21	始良市立帖佐中学校	48	始良市郷土芸能等伝承館	75	ネクサスプレジジョン株式会社 始良工場
22	始良市立山田中学校	49	鹿児島県防災研修センター	76	
23	児童養護施設 若葉学園	50	鹿児島県 県民の森	77	
24	医療法人 拓和会 山下わたる内科	51	鹿児島県運転免許試験場	78	
25	医療法人 徳重医院	52	スターランドAIRA	79	
26	医療法人優愛会 松崎歯科医院	53	重富干潟小さな博物館	80	
27	医療法人青雲会 青雲会病院	54	始良衛生有限会社	81	
加治木地区(40事業所)					
1	老人ホーム さくらライフサポート	15	鹿児島県立加治木工業高等学校	29	あいらクリーンセンター
2	障害者支援施設 さちかぜ	16	鹿児島県立加治木養護学校	30	始良市加治木福祉センター
3	共生ホーム よかあんべ	17	始良市立加治木図書館	31	鹿児島ニチレキ株式会社
4	始良市立加治木保育所	18	独立行政法人国立病院機構 南九州病院	32	陶夢ランド
5	始良市立小山田保育所	19	医療法人碩済会 加治木記念病院	33	株式会社 井上建設
6	社会福祉法人 晶貴会 高井田保育園	20	医療法人碩済会 フィオーレ第一病院	34	鹿児島県建設業協会加治木支部
7	始良市立加治木小学校	21	加治木整形外科病院	35	イエスランド加治木店
8	始良市立永原小学校	22	始良市役所加治木総合支所	36	丸亀製麺 加治木店
9	始良市立竜門小学校	23	始良市文化会館 加音ホール	37	(有)福永組
10	始良市立柁城小学校	24	さえずりの森	38	加治木税務署
11	始良市立錦江小学校	25	鹿児島銀行 加治木支店	39	始良市消防本部 中央消防署
12	始良市立加治木中学校	26	㈱西日本宇佐美九州10号加治木SS	40	加治木の小さなレストランSymphony
13	学校法人 鹿児島学園 龍桜高等学校	27	宗教法人 性応寺	41	相談支援事業所ともしび
14	鹿児島県立加治木高等学校	28	始良市営 竜門滝温泉	42	
蒲生地区(21事業所)					
1	始良市蒲生町弓道場	8	始良市立蒲生中学校	15	始良市蒲生観光交流センター
2	蒲生大楠運動公園多目的屋内運動場	9	鹿児島県立蒲生高等学校	16	蒲生ふるさと交流館
3	始良市蒲生体育館(大楠アリーナ)	10	吉留クリニック	17	フォンタナの丘かもう
4	鹿児島高牧カントリークラブ	11	始良市役所蒲生総合支所	18	あいら農業協同組合 蒲生統括支店
5	始良市立蒲生小学校	12	始良市役所蒲生公民館	19	中央消防署 蒲生分遣所
6	始良市立西蒲小学校	13	東洋シャッター(株)九州工場	20	鹿児島県林業労働力確保支援センター
7	始良市立漆小学校	14	始良市温泉センター くすの湯	21	インフラテックサービス株式会社

27 救助活動状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	事故種別								
	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他	合計
出動件数	31	3			3			11	48
活動件数	31	3			3			11	48

28 事故種別発生場所出場件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	事故種別									
	火災	交通事故	水難事故	自然事故	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他	合計
屋内	住居						3		2	5
	その他の屋内									
屋外	道路	高速		5						5
		その他の道路		22						22
	内水面								1	1
	外水面				2					2
	山岳								5	5
	その他の屋外			4	1				3	8
	その他									
計				31	3		3		11	48

V 予 防

予
防

1 防火対象物現状

(令和2年12月31日現在)

令 別 表 区 分				計
1	イ		劇場・映画館・演芸場・観覧場	7
	ロ		公会堂・集会場	46
2	イ		キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	9
	ロ		遊技場・ダンスホール	
	ハ		性風俗関連特殊営業を営む店舗等	2
	ニ		カラオケボックスその他遊興のための施設	
3	イ		待合・料理店等	111
	ロ		飲食店	
4			百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	138
5	イ		旅館・ホテル・宿泊所等	65
	ロ		寄宿舎・下宿・共同住宅	465
6	イ	(1)	病院・診療所・助産所	8
		(2)		4
		(3)		42
		(4)		52
	ロ	(1)	老人短期入所施設等	48
		(2)		
		(3)		
		(4)		
		(5)		5
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	30
		(2)		
		(3)		50
		(4)		16
		(5)		40
	ニ		幼稚園・特別支援学校	13
7			小学校・中学校・高等学校・大学等	171
8			図書館・博物館・美術館等	11
9	イ		蒸気浴場・熱気浴場等	11
	ロ		イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	
10			車両の停車場・船舶、航空機の発着場	5
11			神社・寺院・教会等	45
12	イ		工場・作業場	230
	ロ		映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ		自動車車庫・駐車場	41
	ロ		飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	
14			倉庫	183
15			前各項に該当しない事業所	369
16	イ		特定防火対象物の存する複合用途対象物	106
	ロ		上記以外の複合用途対象物	34
17			文化財等	
18			延長50m以上のアーケード	
合 計				2,357

2 階層別防火対象物棟数

(令和2年12月31日現在)

令別表区分		階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	計	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1												1	
	ロ	公会堂・集会場	4												4	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等														
	ロ	遊技場・ダンスホール														
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等														
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設														
3	イ	待合・料理店等														
	ロ	飲食店	2												2	
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	9												9	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	3		2										5	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	102	54	15	1	1	1	1	1				1	177	
6	イ	(1)		3	1	1									5	
		(2)	1												1	
		(3)	4	1	1										6	
		(4)	5												5	
	ロ	(1)		4	3											7
		(2)														
		(3)	老人短期入所施設等													
		(4)														
		(5)														
	ハ	(1)			1		1									2
		(2)														
		(3)	老人デイサービスセンター等	1												1
		(4)														
		(5)														
ニ	幼稚園・特別支援学校															
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	19	10											29	
8		図書館・博物館・美術館等	1												1	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等														
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場														
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場														
11		神社・寺院・教会等	5												5	
12	イ	工場・作業場	10	1											11	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫・駐車場		1											1	
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫														
14		倉庫	2	1											3	
15		前各項に該当しない事業所	16	7	4										27	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	20	9	3	1		1							34	
	ロ	上記以外の複合用途対象物	5	3	1		1		1						11	
17		文化財等														
18		延長50m以上のアーケード														
合		計	214	94	27	4	2	2	2	1				1	347	

3 予防査察実施状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

令 別 表 区 分			実施回数	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1	
	ロ	公会堂・集会場	32	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	10	
	ロ	遊技場・ダンスホール		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設		
3	イ	待合・料理店等	52	
	ロ	飲食店		
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	68	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	95	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	94	
6	イ	(1)	病院・診療所・助産所	7
		(2)		4
		(3)		24
		(4)		16
	ロ	(1)	老人短期入所施設等	33
		(2)		
		(3)		
		(4)		
		(5)		5
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	19
		(2)		
		(3)		41
		(4)		5
		(5)		21
	ニ		幼稚園・特別支援学校	9
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	120	
8		図書館・博物館・美術館等	9	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	3	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場		
11		神社・寺院・教会等	27	
12	イ	工場・作業場	106	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		
13	イ	自動車車庫・駐車場	15	
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫		
14		倉庫	70	
15		前各項に該当しない事業所	143	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	50	
	ロ	上記以外の複合用途対象物	11	
17		文化財等		
18		延長50m以上のアーケード		
合 計			1,090	

4 危険物施設の数量及び類別状況

(令和2年12月31日現在)

製造所等の別 数量別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
計	169		15	21	1	41		14	5	54			1	17
指定数量別	5倍以下	49	4	8	1	18		3	2	5				8
	5倍を超え10倍以下	38	6	5		13			2	6				6
	10倍を超え50倍以下	44	5	3		10		6	1	17				2
	50倍を超え100倍以下	8						5		3				
	100倍を超え150倍以下	6								6				
	150倍を超え200倍以下	4								4				
	200倍を超え1,000倍以下	17		3						13				1
	1,000倍を超え5,000倍以下	2		2										
	5,000倍を超え10,000倍以下	1											1	
10,000倍を超えるもの														

5 危険物関係施設の査察実施状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

施設別	査察実施数	査察延回数	備考
屋内貯蔵所	6	6	
屋外貯蔵所	1	1	
屋内タンク貯蔵所	0	0	
屋外タンク貯蔵所	6	6	
地下タンク貯蔵所	13	13	
簡易タンク貯蔵所	0	0	
移動タンク貯蔵所	15	15	
給油取扱所	39	39	
移送取扱所	0	0	
一般取扱所	8	8	
合計	88	88	

6 各種届出処理状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

件名	煙火打ち上げ	林火災と野まぎらわし入届出	露店等の開設届出	少量危険燃物届出	液圧縮石化セチレンガス届出	ボカイマラど設置届出	消防用設備等着工届出	変蓄電設備等届出	水素ガス気球の設置届出	防火対象物使用開始届出	計
件数	22	240	4	15	35	11	97	14	1	84	523

8 防火訓練等実施回数

令和2年中防火訓練等業務報告(実施回数)

署所別 対象物	中央消防署												始良分遣所												蒲生分遣所												合計													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月														
1 イ	1	7										1																																						9
2 ロ																																																		
3 イ																																																		
4 ロ	1	3					1							2	2	1																													5					
5 イ	3																																											8						
イ	1	1										1																															6							
(1)	1	1																																									2							
(2)	1	1																																										1						
(3)	1																																											1						
(4)																																												1						
(1)							1																																					4						
(2)																																												1						
(3)																																												1						
(4)																																												1						
(5)																																												1						
ロ																																												4						
6 イ	1	1																																										3						
(1)	1	1																																										19						
(2)																																												3						
(3)																																												5						
(4)																																												5						
(5)																																												2						
ハ	1	4					1				6	3	2	1																													1							
(1)																																											1							
(2)																																												1						
(3)																																												1						
(4)																																												1						
(5)																																												1						
ニ	1	1					1																																					3						
7	2																																											5						
8 イ																																												7						
ロ																																												2						
9 イ																																												1						
ロ																																												1						
10 イ																																												1						
ロ																																												1						
11 イ																																												1						
ロ																																												1						
12 イ																																												1						
ロ																																												1						
13 イ																																												1						
ロ																																												1						
14 イ																																												2						
ロ																																												8						
15 イ																																												4						
ロ																																												4						
16 イ																																												3						
ロ																																												3						
17 イ																																												3						
ロ																																												3						
18 イ																																												3						
ロ																																												3						
地域町内会等																																											91							
合計	17	25					4				6	6	7	11																												91								

* 防火訓練とは、避難訓練、消防設備取扱訓練、燃焼器具取扱訓練、防火講話、防火座談会、防火映画会、救急関係講習訓練等とする。

9 消防クラブ結成状況

(令和2年12月31日現在)

消防クラブ名	発足年月日	人員	所在地
川野保育所幼年消防隊	昭和59. 8. 1	40	始良市加治木町木田 757
建昌保育園幼年消防クラブ	昭和59. 10. 30	27	始良市東餅田 2608
大楠ちびっこ園 幼年消防クラブ	昭和60. 10. 8	43	始良市蒲生町上久徳 1194-18
ひまわり保育園幼年消防隊	昭和62. 4. 1	4	始良市加治木町木田 1882
高井田保育園幼年消防隊	昭和62. 6. 1	31	始良市加治木町木田 4872-2
かずみ保育園幼年消防隊	昭和62. 7. 21	16	始良市加治木町反土 1420-1
啓明幼稚園幼年消防隊	平成2. 6. 26	61	始良市池島町 31-7
薫光幼稚園幼年消防隊	平成2. 6. 26	65	始良市松原町 1-17-9
西浦小学校少年消防クラブ	平成10. 6. 10	17	始良市蒲生町西浦 815
漆小学校少年消防クラブ	平成10. 6. 13	32	始良市蒲生町漆 317

IV 火 災

火
災

1 火災の発生状況

令和2年中における当市の火災発生件数は、22件で前年と比較して17件の減である。その内訳は、建物火災10件（前年比11件減）・林野火災5件（前年比2増）・車両火災2件（前年比1件減）・その他火災5件（前年比7件減）となっている。

また、建物焼損床面積は、645㎡で前年と比較して2,985㎡減少している。損害額は26,851千円で、前年と比較して148,778千円減少している。

出火原因は「火入れ」が6件で最も多く、次いで「不明・調査中」が5件となっている。火災による死傷者は、負傷者2名（前年比2名減）が発生している。

2 火災概要

（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

区 分	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計
件 数	10件	5件	2件	5件	22件
焼損面積	645㎡	38a		1,954㎡	

3 焼損状況

（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

建物火災	住 宅	全 焼 (棟)	2
		半 焼 (棟)	0
		部 分 焼 (棟)	1
		ぼ や (棟)	7
		計 (棟)	10
	非 住 家	全 焼 (棟)	1
		半 焼 (棟)	0
		部 分 焼 (棟)	0
		ぼ や (棟)	0
		計 (棟)	1
損 害 額	建 物 火 災 (千円)	26,733	
	車 両 火 災 (千円)	118	
	計 (千円)	26,851	

4 令和2年火災発生状況(1月1日～12月31日)

番号	発生日		曜日	出火時間	発知日時	発知時刻	種別	発生場所	管轄	原因	焼損棟数			焼損(尖)面積 (㎡・a)	損害額 (千円)	り災状況		負傷者 (人)	死者 (人)
	月	日									全焼	半焼	部分焼			世帯数	人員		
1	1月	6日	土	15時07分	1月6日	15時12分	建物	永瀬	中央消防署	火遊び	2		281㎡	21,915	1	3			
2	1月	21日	火	11時30分	1月21日	11時33分	その他	平松	始良分遣所	火入れ			1266.6㎡						
3	3月	13日	金	0時30分	3月13日	0時44分	建物	三拾町	中央消防署	かまど		1	4㎡	84	1	2			
4	4月	10日	金	23時14分	4月11日	0時14分	林野	加治木町日木山	中央消防署	不明			6a						
5	4月	30日	木	13時25分	4月30日	13時32分	林野	蒲生町北	蒲生分遣所	煙火			1a						
6	5月	1日	金	14時50分	5月1日	15時02分	林野	加治木町小山田	中央消防署	火入れ			1a						
7	5月	7日	木	12時19分	5月7日	12時29分	林野	蒲生町北	蒲生分遣所	火入れ			20a						
8	5月	7日	木	17時50分	5月7日	17時55分	建物	西始良	始良分遣所	ガスコンロ		1		14	1	3			
9	5月	9日	土	10時40分	5月9日	10時47分	林野	加治木町日木山	中央消防署	火入れ			10a						
10	5月	22日	金	23時30分	5月22日	23時35分	建物	西餅田	始良分遣所	不明				5	1	1			
11	5月	25日	月	13時00分	5月25日	13時24分	その他	西餅田	中央消防署	かまど			643㎡						
12	6月	5日	金	2時00分	6月5日	5時28分	建物	西餅田	始良分遣所	タバコ				2	1	1	1		
13	6月	8日	火	21時30分	6月8日	22時07分	建物	蒲生町上久徳	蒲生分遣所	湯沸器		1			1	4	1		
14	6月	24日	水	19時33分	6月24日	19時35分	車両	西餅田	始良分遣所	発電機				5					
15	8月	1日	土	14時45分	8月3日	13時09分	建物	西餅田	始良分遣所	炉				37	1	4			
16	9月	4日	金	7時00分	9月4日	7時46分	建物	木津志	蒲生分遣所	不明			360	4,598	1	1			
17	9月	日	木	不明	9月14日	9時06分	建物	平松	始良分遣所	不明									
18	10月	13日	火	15時45分	10月13日	15時49分	その他	蒲生町西浦	蒲生分遣所	火入れ			44㎡						
19	10月	15日	木	8時00分	10月19日	17時36分	建物	西餅田	中央消防署	電気機器				78	1	1			
20	11月	20日	金	18時00分	11月20日	18時18分	その他	加治木町西別府	中央消防署	不明									
21	11月	28日	土	5時53分	11月28日	5時58分	車両	平松	始良分遣所	配線				113					
22	12月	26日	土	12時25分	12月26日	12時27分	その他	蒲生町白男	蒲生分遣所	火入れ									

5 死傷者・り災世帯数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

死 傷 者	死 者	0名
	傷 者	2名
り 災 世 帯 数		9世帯
り 災 者 数		20人
1 か 月 平 均 出 火 件 数		1.83件
火 災 1 件 当 たり 損 害 見 積 額		1,220千円
火 災 1 件 当 たり の 平 均 焼 損 面 積	建 物	65m ²
	林 野	8 a
出火率 (12月1日現在の人口で計算)		3%

6 過去5か年の火災発生件数及び損害額

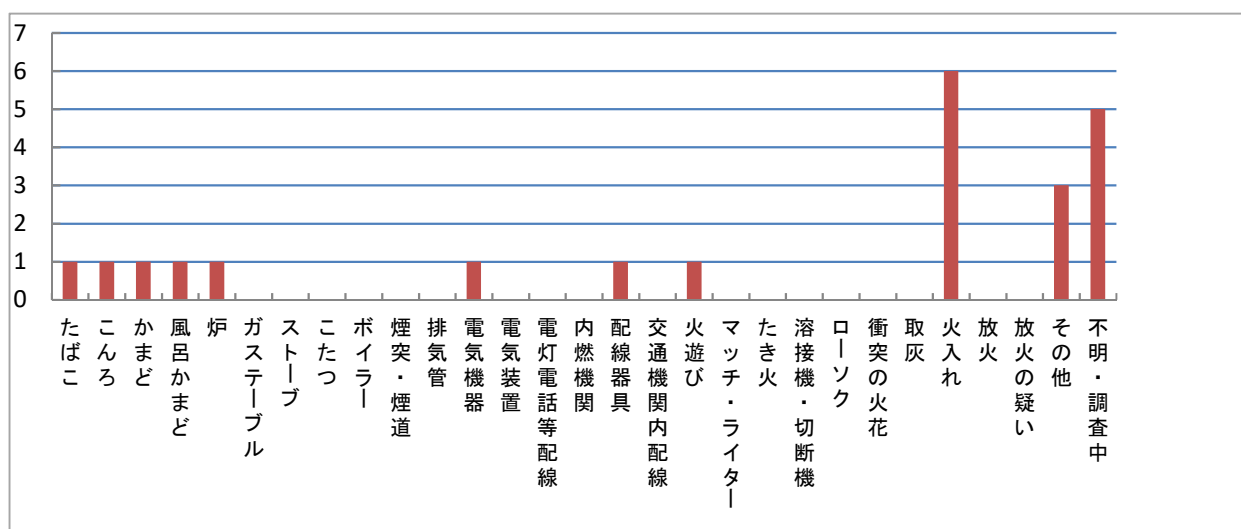
(平成28年～令和2年)

年	区分	建物火災	林野火災	車両火災	その他の 火 災	合計	損害額(千円)
平成28年		19	1	1	6	27	77,342
平成29年		9		1	11	21	14,050
平成30年		14	3	1	9	27	5,440
平成31年 (令和元年)		21	3	3	12	39	175,629
令和2年		10	5	2	5	22	26,851

7 原因別出火件数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

原因別	件数	原因別	件数
たばこ	1	配線器具	1
こんろ	1	交通機関内配線	
かまど	1	火遊び	1
風呂かまど	1	マッチ・ライター	
炉	1	たき火	
ガステーブル		溶接機・切断機	
ストーブ		ローソク	
こたつ		衝突の火花	
ボイラー		取灰	
煙突・煙道		火入れ	6
排気管		放火	
電気機器	1	放火の疑い	
電気装置		その他	3
電灯電話等配線		不明・調査中	5
内燃機関		合 計	22



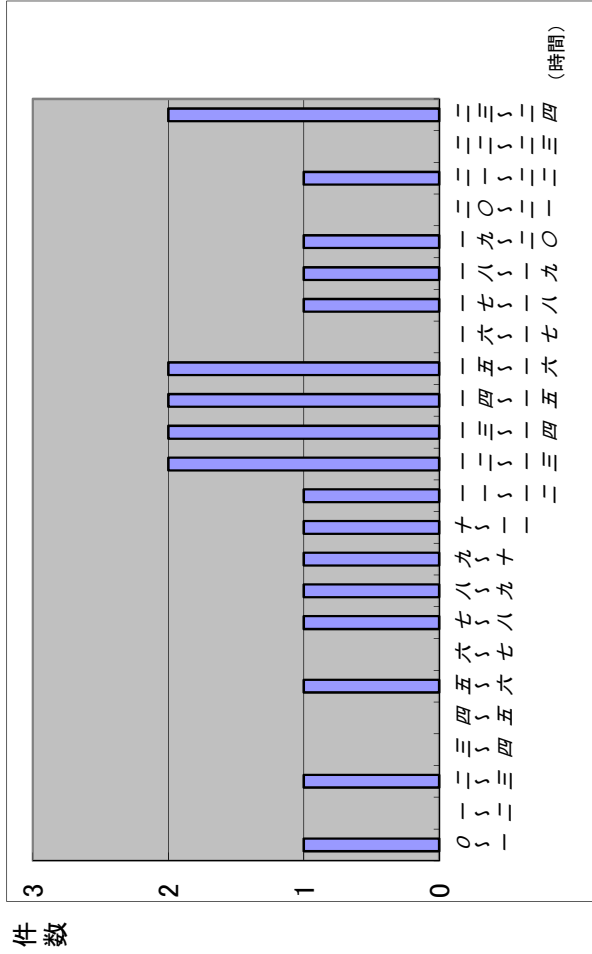
8 地域別火災発生状況及び損害額

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

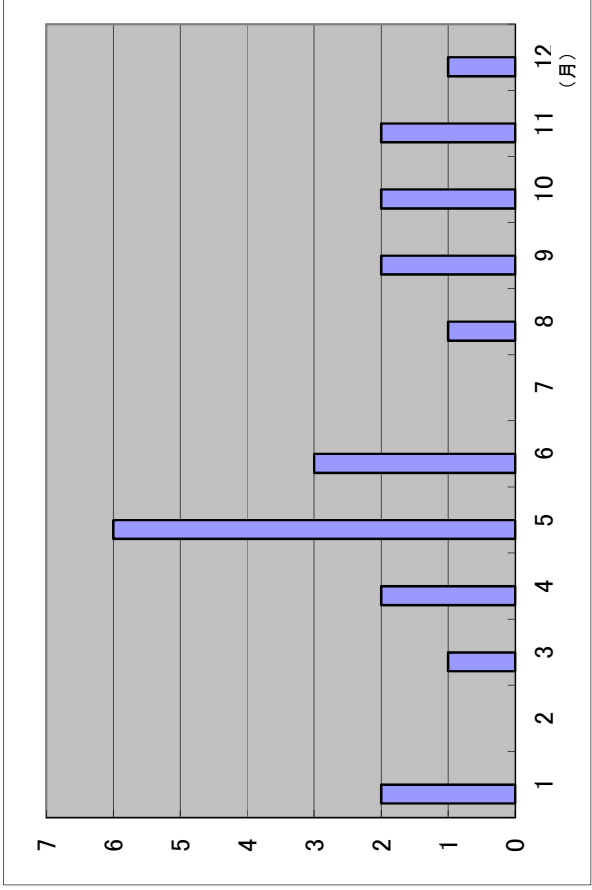
種別 町別	総計		建物火災		林野火災		車両火災		その他火災		焼損面積		焼 損				棟 数							
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	建物 (㎡)	林野 (a)	世帯	人員	死者	傷者	全焼	半焼	部分焼	ぼや				
																	住	非	住	非	住	非		
始 良	13	26,851	9	26,733			2	118	2		645		8	16	1	1	2	1	1			6		
加 治 木	4				3				1			17												
蒲 生	5		1		2				2			21	1	4	1	1							1	
合 計	22	26,851	10	26,733	5		2	118	5		645	38	9	20	2	2	2	1	1	1		7		

9 時間別火災発生状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)



(令和2年1月1日～令和2年12月31日)



1 1 月別管内合計

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

月	火災件数					死者	負傷者	り災世帯数			り災人員	損害額 (千円)												
	計	建物	林野	船舶	航空機			その他	計	全焼		半焼	小損	計	建物	林野	船舶	航空機	その他					
1月	2	1				1		2	2		1	1	21,915											
2月																								
3月	1	1						1		1	2		84											
4月	2		2			7																		
5月	6	2	3			1	31	2	1	2	4		19											
6月	3	2	1					2	2	2	5		2	5										
7月																								
8月	1	1						1		1	4		37											
9月	2	2						2	1	1	1		4,598											
10月	2	1						1		1	1		78											
11月	2		1											113										
12月	1																							
累計	22	10	5	2		5		11	3	1	7	2	645	1	38			2	20	26,851	26,733	118		

VII 消 防 団

1 消防団現勢

(令和3年4月1日現在)

区分	人 員 (人)			機 械 (台)				
	分団数	定 員	実 員	団本部 車 両	多機能型 消防車	消防 ポンプ 自動車	小型ポン プ付積載 自動車	小型 動力 ポンプ
計	15	541	471	3	1	14	23	38

2 年齢別消防団員数 (実員)

(令和3年4月1日現在)

20歳未満	20歳 ～ 29歳	30歳 ～ 39歳	40歳 ～ 49歳	50歳 ～ 59歳	60歳以上	計	平均年齢
1	37	124	141	82	86	471	45.6

3 在籍年数別消防団員数 (実員)

(令和3年4月1日現在)

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
113	104	87	50	60	38	19	471

4 消防団員の費用弁償

(令和3年4月1日現在)

種 別	費用弁償額 (1日につき)
災害 (火災・水害等) 出動・訓練・警戒	5,000円
会議	4,000円

5 団員等年報酬状況

(令和3年4月1日現在)

区 分	金 額
団 長	167,000円
副 団 長	162,000円
方 面 隊 長	120,000円
分 団 長	90,000円
副 分 団 長	66,000円
部 長	57,000円
班 長	51,000円
団 員	48,000円

6 消防団幹部一覧表

(令和3年4月1日現在)

団 長	副団長兼方面隊長	分 団 名	部 名	分 団 長 名
有 村 信 行	始良方面隊 上 野 洋 一	市役所分団		堀ノ内祐介
		重富分団	脇元	竹之内琢
			平松	
		始良分団	松原	村田新一
			建昌	
		帖佐分団	米山	上野省吾
			船津	
			三叉	
		山田分団	大山	榎田秀夫
			下名	
			上名	
		北山分団	北山	堂 蘭 信 之
	木津志			
	加治木方面隊 三 宅 利 秋	加治木分団		吉村正和
		錦江分団		前原盛行
		永原分団	西別府	大園裕次
			辺川	
		東部分団	小山田	緒方清隆
			中野	
		大楠分団	中央	小山田章
			城	
	上場分団	漆	本村勝行	
		西浦		
	白男分団	大山	湯之原哲也	
白男				
新留				
友徳分団	下久徳	前村博己		
	米丸			
	川東			
蒲生分団		杉尾典彦		

7 消防団の人員機械配置一覧表

(令和3年4月1日現在)

方面隊名	分団名	部名	人員(人)	団本部車両 (台)	多機能型 消防車 (台)	消防ポンプ 自動車(台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	小型動力 ポンプ (台)
団本部	団幹部		4	3				2
	女性消防団		10					1
始良方面隊	市役所分団		17		1	1		1
	重富分団	脇元	20			1		1
		平松	20			1		1
	始良分団	松原	18			1		1
		建昌	23			1		1
	帖佐分団	米山	18			1		1
		船津	13				1	1
		三又	18				1	1
	山田分団	大山	13				1	1
		下名	15			1		1
		上名	9				1	1
	北山分団	北山	20				3	3
		木津志	6				1	1
	加治木方面隊	加治木分団		26			1	1
錦江分団			27			1	1	2
永原分団		西別府	20			1		1
		辺川	17				1	2
東部分団		小山田	14			1		1
	中野	9				1	2	
蒲生方面隊	大楠分団	中央	16			1	1	1
		城	15				1	1
	上場分団	漆	11			1	1	1
		西浦	15				1	1
	白男分団	大山	7				1	1
		白男	13				1	1
		新留	8				1	1
	友徳分団	下久徳	9				1	1
		米丸	10				1	1
		川東	14				1	1
蒲生分団		16			1	1	1	
合計			471	3	1	14	23	38

※ 団本部車両の詳細については、P.65「8 消防団車両の一覧表」に記載

8 消防団車両の一覧表

(令和3年4月1日現在)

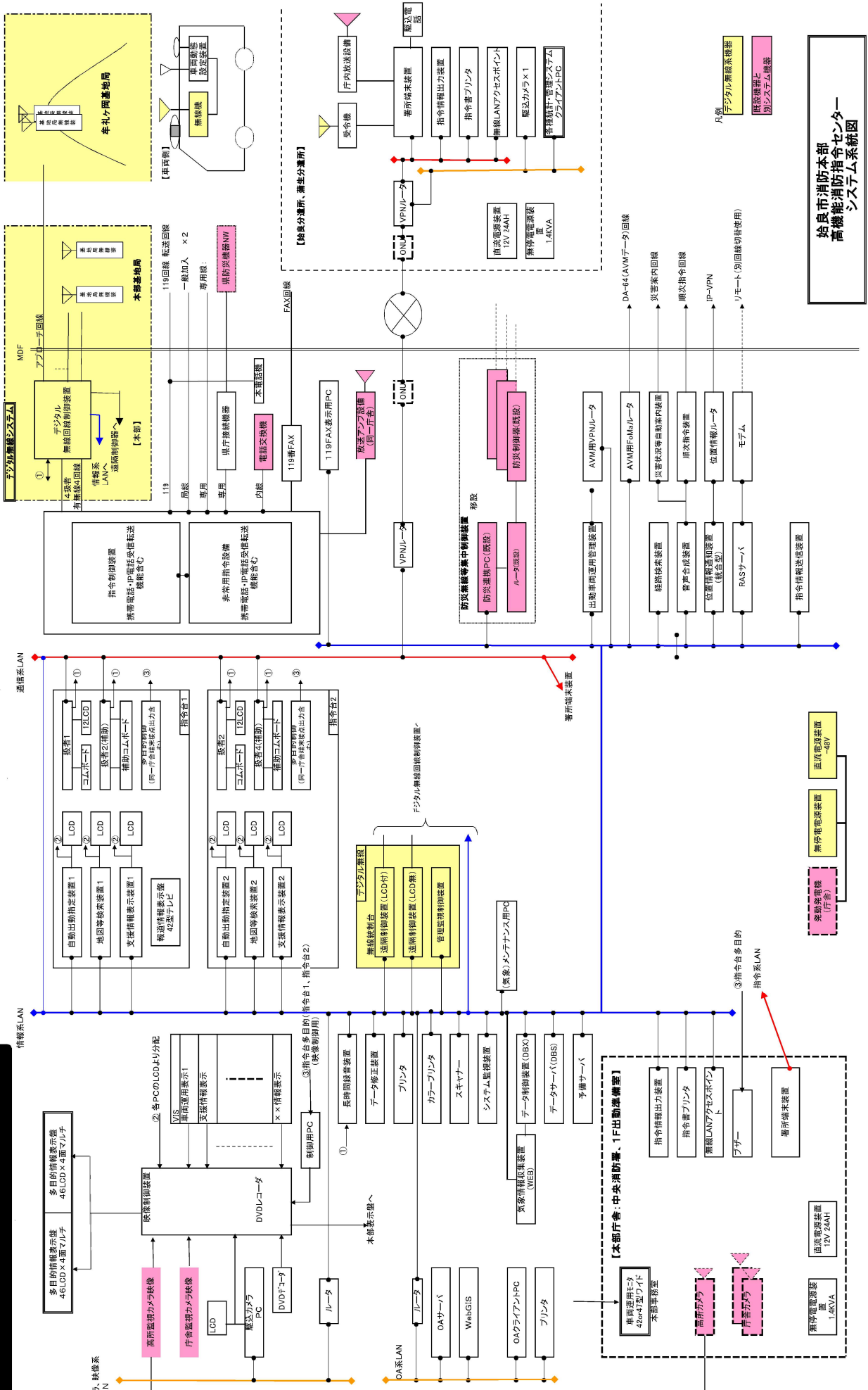
番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数
1	団本部			消防団指揮車	スズキ	鹿児島800す2814	平成22年11月5日	10年4か月
2				クレーン付資機材搬送車	日野	鹿児島800す9370	平成31年3月26日	2年0か月
3				消防団広報車	ニッサン	鹿児島501ほ2791	平成26年11月25日	6年4か月
4		市役所分団		多機能型消防車	いすゞ	鹿児島800す2919	平成22年12月22日	10年3か月
5				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800せ878	令和3年3月11日	0年0か月
6		重富分団	脇元	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ3780	平成13年12月4日	19年3か月
7				消防ポンプ自動車	いすゞ	鹿児島800さ2303	平成12年11月10日	20年4か月
8		始良分団	松原	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ6335	平成15年11月14日	17年4か月
9				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す536	平成19年11月22日	13年4か月
10				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す9131	平成30年12月18日	2年3か月
11	始良方面隊	帖佐分団	船津	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9708	令和1年9月27日	1年6か月
12				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島88す5219	平成6年11月29日	26年4か月
13		山田分団	大山	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島88す7223	平成8年12月6日	24年3か月
14				消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島800さ5120	平成14年11月25日	18年4か月
15				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島88す7221	平成8年12月6日	24年3か月
16		北山分団	北山	小型ポンプ付積載自動車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ775	平成7年12月21日	25年3か月
17				小型ポンプ付積載自動車(軽)	ダイハツ	鹿児島880あ2317	令和3年2月22日	0年1か月
18				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9713	令和1年9月27日	1年6か月
19			木津志	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9707	令和1年9月27日	1年6か月

(令和3年4月1日現在)

番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数
20	加治木方面隊	加治木分団		消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す6672	平成27年11月19日	5年4か月
21				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す1869	平成21年8月19日	11年7か月
22		錦江分団		消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ4973	平成14年10月18日	18年5か月
23				小型ポンプ付積載自動車	ニッサン	鹿児島800す4238	平成24年10月19日	8年5か月
24				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す8432	平成30年2月22日	3年1か月
25		永原分団	西別府	小型ポンプ付積載自動車	ニッサン	鹿児島800す4189	平成24年9月21日	8年6か月
26				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す7424	平成28年10月27日	4年5か月
27	小型ポンプ付積載自動車			トヨタ	鹿児島800さ7696	平成17年1月18日	16年2か月	
28	大楠分団		消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ6453	平成15年12月18日	17年3か月	
29			小型ポンプ付積載自動車	スバル	鹿児島880あ256	平成18年11月29日	14年4か月	
30			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9254	平成31年2月21日	2年1か月	
31	上場分団		消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す6118	平成27年3月6日	6年0か月	
32			小型ポンプ付積載自動車(軽)	三菱	鹿児島80あ1400	平成13年12月13日	19年3か月	
33			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す5108	平成25年11月14日	7年4か月	
34	白男分団		小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す8519	平成30年3月14日	3年0か月	
35			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9712	令和1年9月27日	1年6か月	
36			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す7423	平成28年10月27日	4年5か月	
37	友徳分団		小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す3638	平成23年12月26日	9年3か月	
38			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す5109	平成25年11月14日	7年4か月	
39			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す4971	平成25年9月24日	7年6か月	
40	蒲生分団		消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す6119	平成27年3月6日	6年0か月	
41			小型ポンプ付積載自動車(軽)	三菱	鹿児島800あ1640	平成27年11月11日	5年4か月	

VIII 通信・気象

1 消防緊急通信指令施設構成図



消防緊急通信指令施設構成図

2 消防無線配置状況

(令和2年4月1日現在)

所属	配置	種別	区分	呼出名称	実装周波数										
					活動波1	活動波2	主運用波	統制波1	統制波2	統制波3					
消防本部	通信指令室	基地局		あいしょうほんぶ	始消本部	○	○	○	○	○	○				
				あいしょうむれがおか	始消牟礼ヶ岡	○	○	○	○	○	○				
	警防課	陸上移動局	車載型	あいしょうけいぼう1	始消警防1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうだんしき1	始消団指揮1	○	○	○*	○	○	○				
			携帯型	あいしょうけいぼう11	始消警防1 1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうけいぼう12	始消警防1 2	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうけいぼう13	始消警防1 3	○	○	○*	○	○	○					
中央消防署	中央	陸上移動局	可搬型	あいしょうちゅうおう10	始消中央1 0	○	○	○*	○	○	○				
				車載型	あいしょうちゅうおう1	始消中央1	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうちゅうおう2	始消中央2	○	○	○*	○	○	○			
			あいしょうちゅうおう3		始消中央3	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおうきゅうじょ1		始消中央救助1	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおうきゅうじょ2		始消中央救助2	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおうしき1		始消中央指揮1	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうちゅうおう1		始消救急中央1	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうちゅうおう2		始消救急中央2	○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうちゅうおう3		始消救急中央3	○	○	○*	○	○	○				
			携帯型	あいしょうしえん1	始消支援1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうしえん2	始消支援2	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう11	始消中央1 1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう12	始消中央1 2	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう13	始消中央1 3	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう14	始消中央1 4	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう15	始消中央1 5	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう16	始消中央1 6	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう17	始消中央1 7	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう18	始消中央1 8	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう19	始消中央1 9	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう20	始消中央2 0	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう21	始消中央2 1	○	○	○*	○	○	○				
				始良分遣所	始良	陸上移動局	卓上型	あいしょうあいら10	始消始良1 0	○	○	○*	○	○	○
								あいしょうあいら1	始消始良1	○	○	○*	○	○	○
			車載型				あいしょうあいら2	始消始良2	○	○	○*	○	○	○	
						あいしょうきゅうきゅうあいら1	始消救急始良1	○	○	○*	○	○	○		
携帯型	あいしょうあいら1 1	始消始良1 1				○	○	○*	○	○	○				
	あいしょうあいら1 2	始消始良1 2				○	○	○*	○	○	○				
	あいしょうあいら1 3	始消始良1 3				○	○	○*	○	○	○				
	あいしょうあいら1 4	始消始良1 4				○	○	○*	○	○	○				
	あいしょうあいら1 5	始消始良1 5	○			○	○*	○	○	○					
	あいしょうあいら1 6	始消始良1 6	○	○	○*	○	○	○							
蒲生分遣所	蒲生	陸上移動局	卓上型	あいしょうかもう10	始消蒲生1 0	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうかもう1	始消蒲生1	○	○	○*	○	○	○				
			車載型	あいしょうかもう2	始消蒲生2	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうきゅうきゅうかもう1	始消救急蒲生1	○	○	○*	○	○	○				
				携帯型	あいしょうかもう1 1	始消蒲生1 1	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうかもう1 2	始消蒲生1 2	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうかもう1 3	始消蒲生1 3	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうかもう1 4	始消蒲生1 4	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうかもう1 5	始消蒲生1 5	○	○	○*	○	○	○			
あいしょうかもう1 6	始消蒲生1 6	○	○		○*	○	○	○							

*陸上移動局については主運用波7波

3 災害種別等受信状況

令和2年中における119番の受信総件数は、6,007件で1日平均16.4件となり前年の6,175件に比べ168件の減となっています。

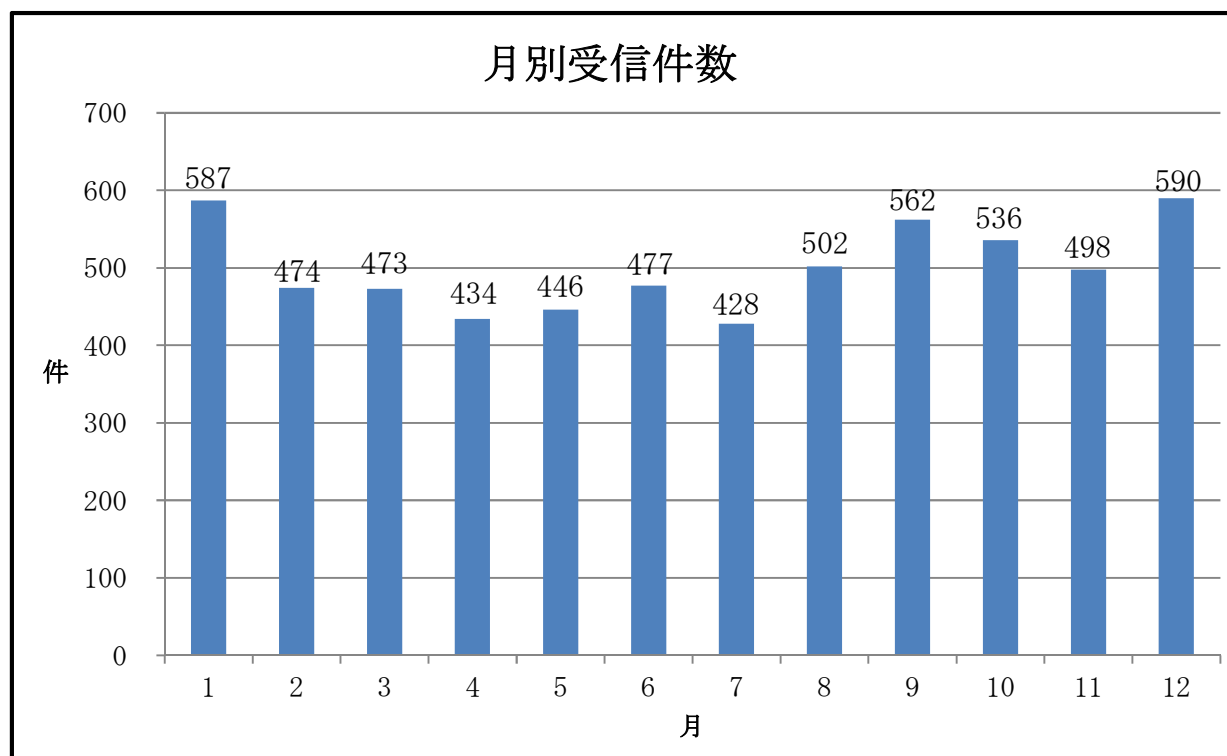
また、通報試験、問合せ、いたずら等などの通報が1,999件で約33%を占めています。

これに対し災害通報は、火災が24件で全体の約0.4%、救急が3,411件で全体の約56.7%となっております。

以下、災害別及び各月の受信状況は、次のとおりです。

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

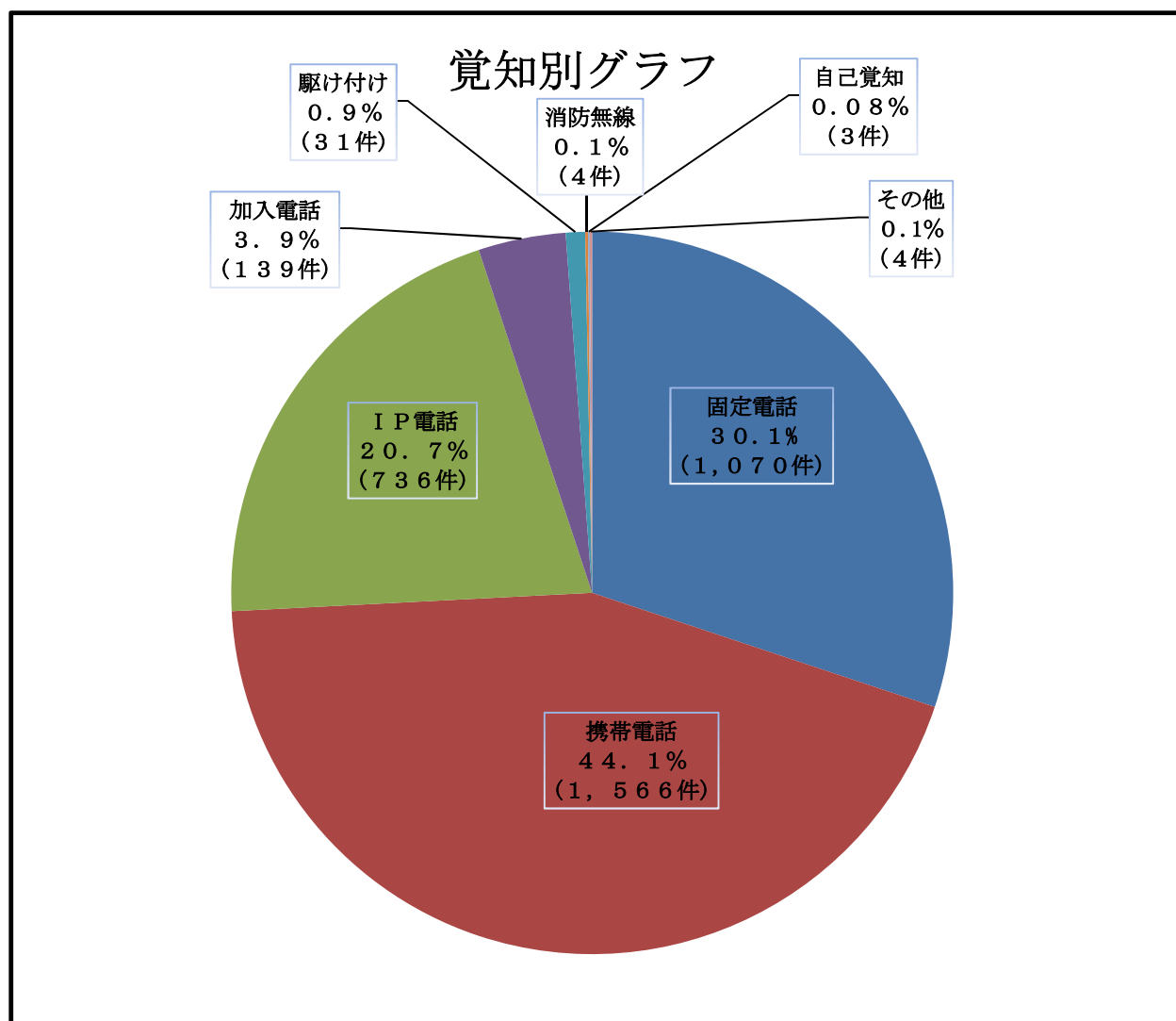
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
火災	2		1	3	6	3		1	2	3	2	1	24
救急	342	284	262	246	262	268	249	295	294	291	285	333	3,411
救助	7	4	2	1	8	3	5	5	6		3	4	48
その他	58	38	30	34	39	43	51	38	53	38	42	61	525
問合せ	45	28	40	48	38	30	40	35	50	43	33	42	472
119テスト	45	68	84	63	54	91	49	67	80	96	102	106	905
まちがい等	88	52	54	39	39	39	34	61	77	65	31	43	622
合計	587	474	473	434	446	477	428	502	562	536	498	590	6,007



4 119番覚知別受信状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
固定電話	111	97	92	70	84	83	69	83	96	92	84	109	1,070
携帯電話	148	126	110	109	121	135	118	149	137	133	142	138	1,566
IP電話	82	57	44	66	57	55	58	56	65	63	55	78	736
加入電話	16	12	20	7	9	12	15	7	6	9	8	18	139
駆け付け	1	3	2	2	1	1	4	6	2	3	4	2	31
消防無線	1				1		1					1	4
自己覚知						3							3
その他						1	2		1				4
合計	359	295	268	254	273	290	267	301	307	300	293	346	3,553

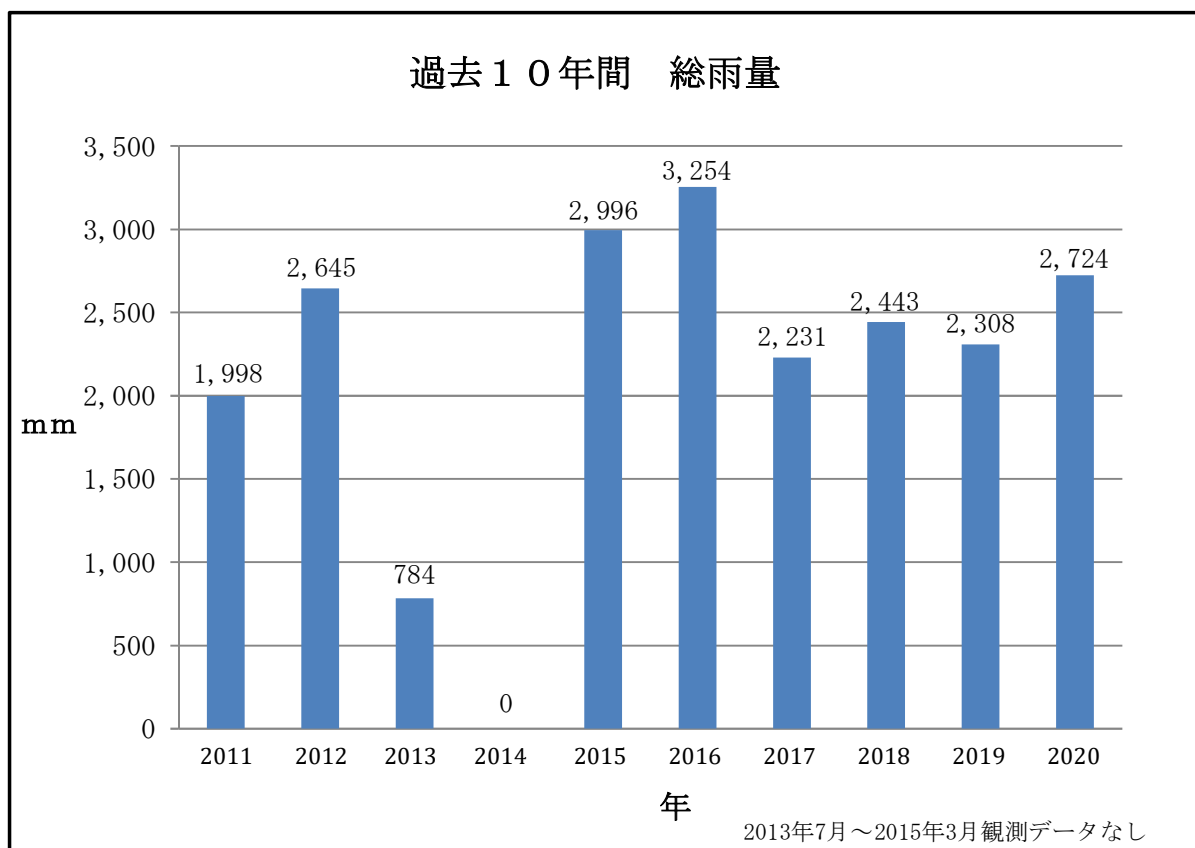


5 気象状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

月	平均風速 (m/s)		瞬間最大風速 (m/s)		気 温 (°C)			湿度 (%)	降雨量
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	(mm)
1	1.4	西北西	24.1	東南東	9.3	20.6	-1.4	88.9	83.5
2	1.4	西北西	18.1	北北西	9.5	20.7	-1.0	85.6	174.5
3	1.6	西北西	19.7	西北西	12.5	22.4	1.0	85.0	132.0
4	1.7	西北西	21.4	西北西	14.0	24.5	4.0	77.6	84.0
5	1.9	西北西	18.0	西南西	20.6	29.0	11.1	85.3	341.0
6	1.8	西北西	22.5	西南西	24.2	31.7	17.2	92.7	653.5
7	1.8	西北西	23.3	南南西	26.0	34.9	17.8	93.8	665.0
8	1.7	西北西	20.8	南東	28.6	37.9	22.5	89.2	129.5
9	1.9	西北西	41.7	東南東	24.2	33.4	13.6	91.2	266.0
10	1.4	西北西	17.3	東	19.3	29.6	8.0	85.3	67.5
11	1.4	西北西	15.2	北西	15.2	25.6	4.5	87.8	104.5
12	1.4	西北西	19.9	北北西	8.3	19.4	-1.9	83.5	23.0

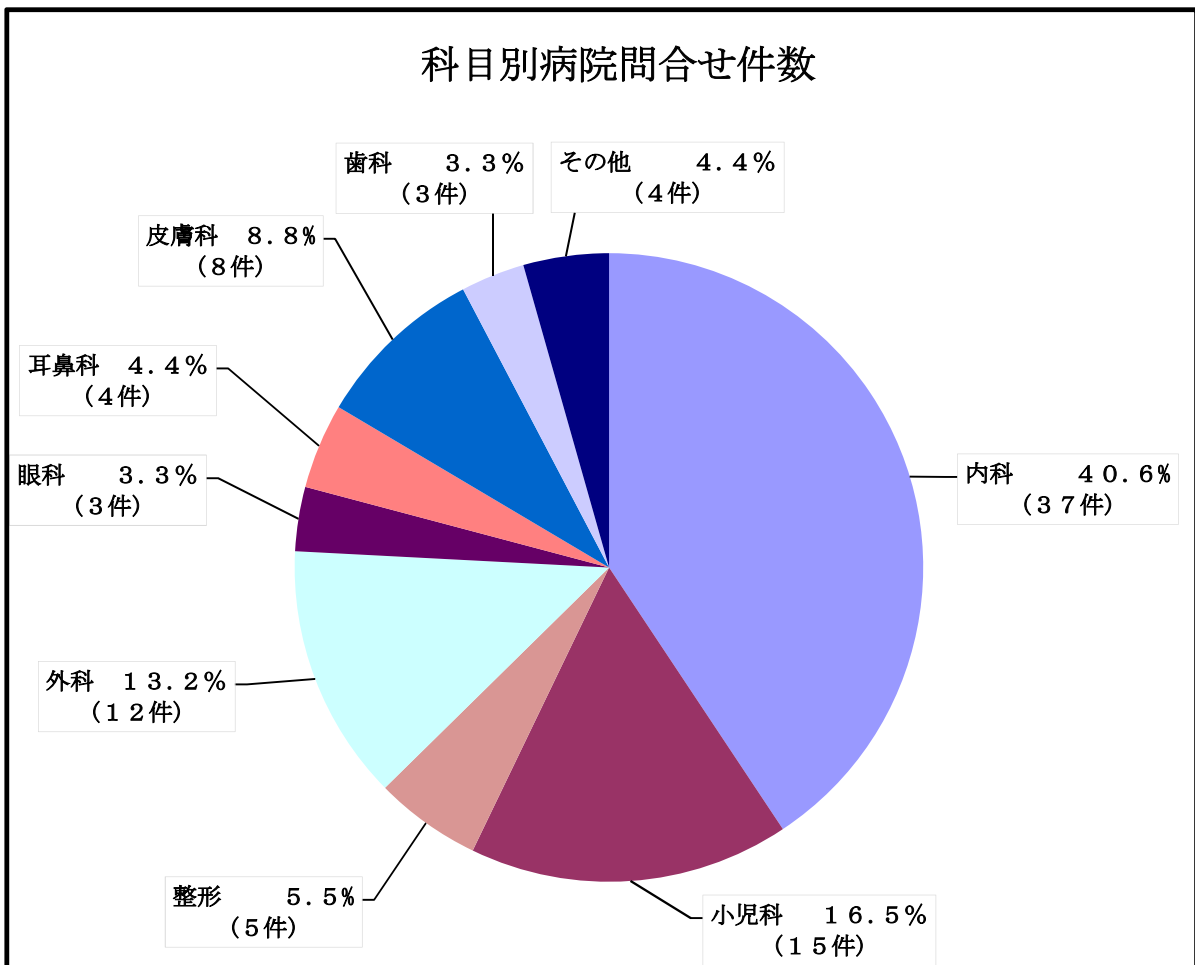
測定場所：消防本部屋上



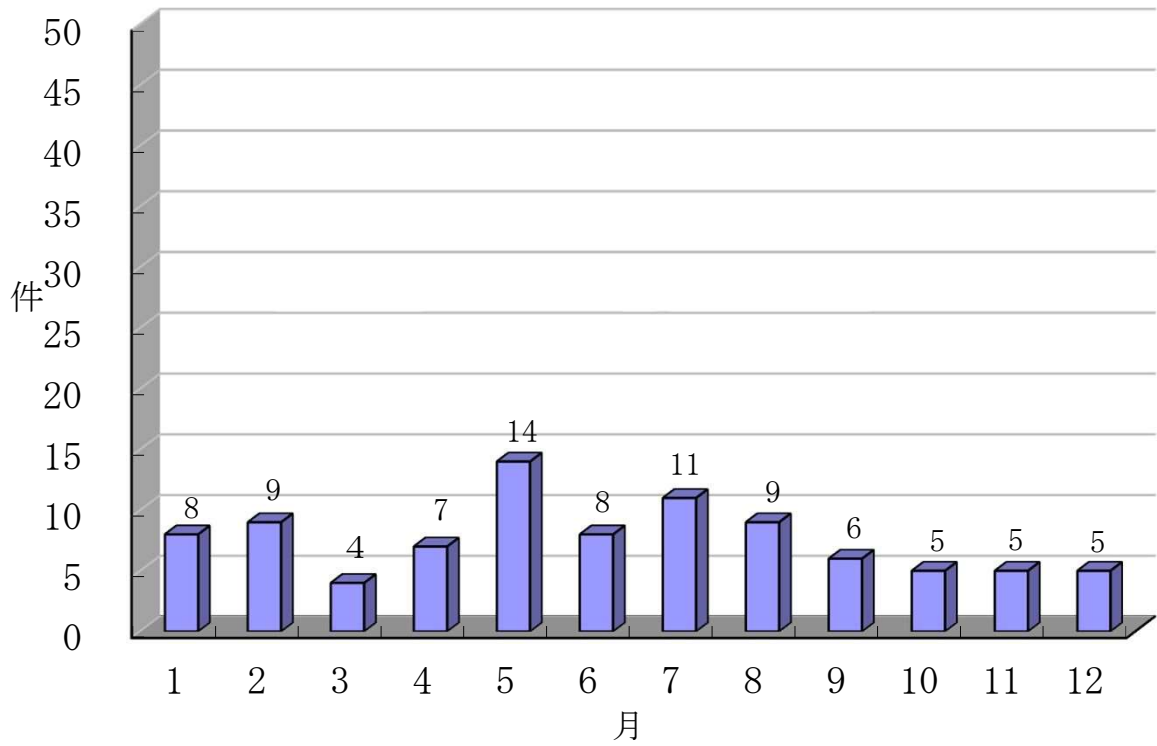
6 病院問合わせ

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

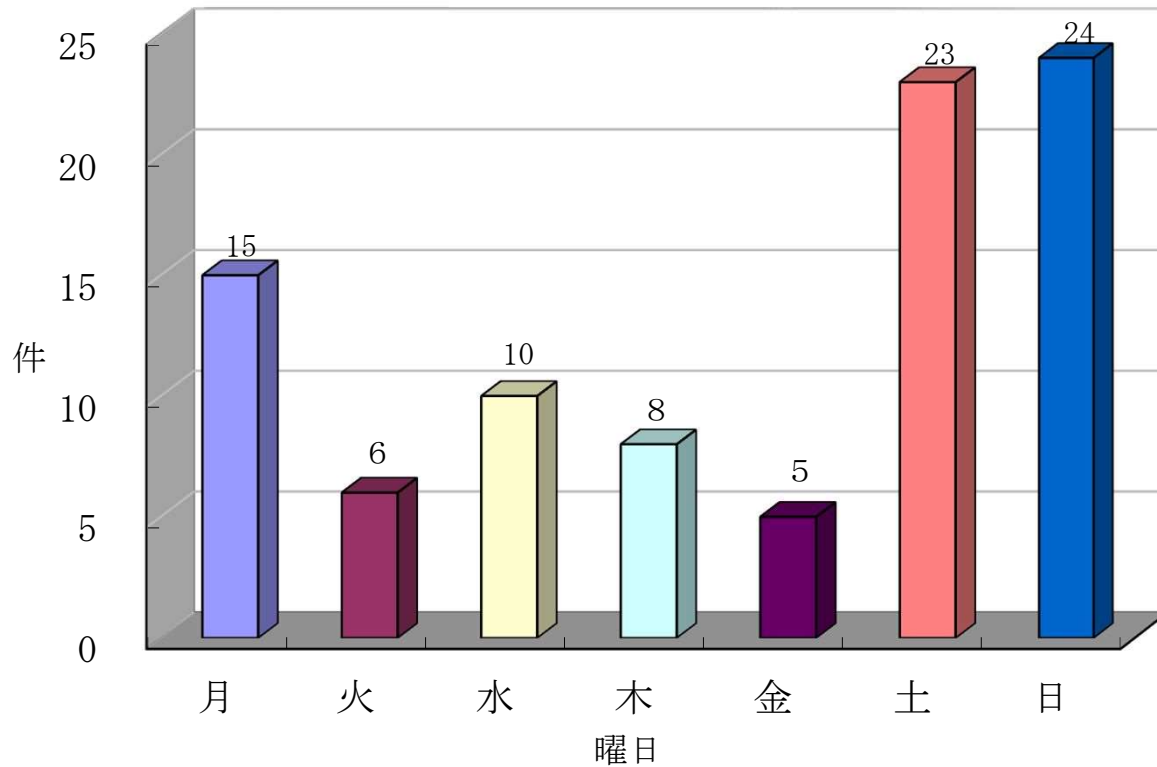
曜日 \ 科目	内科	小児科	整形	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	その他	合計
月曜日	7	3		2		1	1		1	15
火曜日	2	1	1	1			1			6
水曜日	3	3	1	1			1	1		10
木曜日				4	2		1	1		8
金曜日	3					1			1	5
土曜日	13	5		1	1	1	2			23
日曜日	9	3	3	3		1	2	1	2	24
合計	37	15	5	12	3	4	8	3	4	91



月別病院問合せ件数



曜日別病院問合せ件数



Ⅸ 付 録

1 組合設立までのあらまし

年	月	概	要
昭和43年	7月	一部事務組合による常備消防設置について、加治木町から提案されたが、	
		時期尚早で立ち消えとなる	
昭和45年	5月	交通事故の増加により、加治木町、始良町、蒲生町及び溝辺町の町長間で	
		常備消防設置について検討が始まる	
昭和45年	10月	常備消防設置に関する正式協議が開催される	
昭和45年	11月	常備消防設置準備会議が開催される	
昭和45年	12月	組合設立委員会発足	
昭和46年	1月	組合設立委員会において組合設立についての原案作成が完了する	
昭和46年	3月	蒲生町議会可決を最後に4町とも可決し、組合設立が正式に決定し、組合	
		設立許可申請を鹿児島県に提出	
昭和46年	4月	組合設立について鹿児島県知事の許可を受ける	

2 消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）

年	月	日	概	要
昭和46年	4月	1日	初代管理者兼初代消防長に曾木隆輝加治木町長就任	
			消防吏員5人採用	
昭和46年	5月	1日	加治木町役場に消防本部を置き消防吏員1人加治木町から出向	
昭和46年	8月	18日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受ける	
昭和46年	10月	1日	事務吏員1人始良町から出向、消防吏員32人採用	
昭和47年	2月	29日	消防無線基地局1、移動局3を設置	
昭和47年	3月	23日	ジープ型消防ポンプ自動車3台を購入	
昭和47年	4月	1日	消防本部、消防署設置の政令指定を受ける	
			第2代消防長に下猶篤男就任	
			仮設の本部、署1、分遣所2、消防ポンプ車3台、救急車1台にて	
			消防業務の実働を始める	
			消防吏員8人採用、1人加治木町から出向	
昭和47年	4月	18日	指令車購入（救急車の兼用可）	
昭和47年	5月	31日	蒲生分遣所庁舎完成	
昭和47年	6月	20日	加治木町大英建設から救急車（トヨタハイエース）1台の寄贈を受	
			ける	
昭和47年	7月	12日	消防無線移動局3局増設	
昭和47年	8月	10日	消防本部・消防署庁舎落成	
昭和47年	9月	15日	溝辺分遣所庁舎落成	
昭和47年	12月	18日	水槽付消防ポンプ車（いすゞ・ガソリン車）1台購入し本署に配置	
			事務吏員女性1人採用	

昭和48年 2月 1日	生命保険協会から救急車1台寄贈を受ける
昭和48年 3月 9日	消防吏員8人採用
昭和48年 4月 1日	消防無線移動局(携帯用)3局購入
昭和48年 6月25日	日本道路公団から救急車(消防無線付)2台寄贈を受ける
昭和48年12月18日	消防無線移動局2局購入
昭和48年12月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
昭和49年 3月19日	消防無線基地局(蒲生・溝辺分遣所)2局増設
昭和49年 9月 2日	消防無線移動局(携帯用)4局購入
昭和49年11月10日	初代管理者曾木隆輝加治木町長退任
昭和49年12月 9日	第2代管理者に東國男加治木町長就任
昭和49年12月11日	第2代消防長下猶篤男退任
昭和49年12月31日	第3代消防長に坂元満男消防長就任
昭和50年 1月 1日	日本消防協会から広報車1台寄贈を受ける
昭和52年 7月 5日	第3代消防長坂元満男退任
昭和53年 3月31日	第4代消防長に右田光男就任
昭和53年 4月 1日	消防吏員10人採用
昭和53年10月 1日	消防吏員9人採用 溝辺分遣所救急業務開始(救急車1台、隊員6人配置)
昭和54年 4月16日	会計事務職員1人採用
昭和55年 3月 1日	小型ポンプ付積載車1台購入し本署に配置する
昭和55年 3月31日	消防無線移動局・携帯局各1台購入
昭和55年11月26日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和56年 3月20日	小型ポンプ付積載車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和56年 6月 9日	救助用訓練塔(7m)本署に設置
昭和56年 7月 9日	消防無線携帯局1局購入し蒲生分遣所に配備する
昭和56年12月28日	小型ポンプ付積載車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和57年10月 1日	蒲生分遣所救急業務開始(救急車1台、隊員6人配置)
昭和57年12月 3日	消防無線移動局2局増設し消防本部及び本署に配備する
昭和57年12月 6日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年 1月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和58年 7月31日	第4代消防長右田光男退任
昭和58年 8月 1日	第5代消防長に村岡創造就任
昭和58年11月29日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年12月27日	水槽付消防ポンプ車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和59年 2月20日	消防無線携帯局3局増設し本署及び蒲生分遣所に配備する
昭和59年12月 6日	徳重ガラス店から救急車1台の寄贈を受け蒲生分遣所に配置する
昭和60年 2月26日	竹下喜久子氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和60年 3月 1日	救助用訓練塔溝辺分遣所に設置
昭和60年 3月18日	救助工作車1台を購入し本署に配置する

昭和60年	3月30日	消防無線携帯局2局増設し本署に配備する
昭和60年	5月20日	鹿児島県安全運転管理協議会より優良事業所表彰を受ける
昭和61年	4月28日	山下為美氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和61年	6月1日	消防吏員1人採用(中途退職補充)
昭和61年	7月18日	始良郡西部地区危険物安全協会設立
昭和61年	12月9日	第2代管理者東國男加治木町長退任
昭和61年	12月15日	第3代管理者に西野繁始良町長就任
昭和61年	12月31日	第5代消防長村岡創造退任(始良町へ転出)
昭和62年	1月1日	第6代消防長に木場政昭就任
昭和62年	3月31日	第6代消防長木場政昭退任 消防無線携帯局2局増設し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
昭和62年	4月1日	第7代消防長に迫屋清治就任 消防吏員2人採用(退職補充)
昭和63年	3月8日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する 消防無線固定局1局・基地局1局予備を増設し本署に配備する
昭和63年	3月28日	消防無線携帯局2局更新し本署及び溝辺分遣所に配備する
昭和63年	7月20日	始良郡西部地区防火管理者等協議会設立
平成元年	3月23日	消防ポンプ車1台購入し本署に配置する 蒲生分遣所救助用訓練塔及び消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成元年	3月31日	消防無線移動局2局(10w)更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の小型ポンプ付積載車に配備する
平成元年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充)
平成2年	2月1日	川田スミ氏からレスキューツール(救助資機材)1式寄贈を受け救助工作車に配備する
平成2年	3月7日	小型ポンプ付積載車1台を購入し本署に配置する
平成2年	3月31日	第7代消防長迫屋清治退任
平成2年	4月1日	第8代消防長に雨乞信就任 消防吏員1人採用(退職補充)
平成3年	1月22日	第3代管理者西野繁始良町長退任
平成3年	1月31日	第4代管理者に櫛山和實始良町長就任
平成3年	4月1日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の水槽付消防ポンプ車に配備する
平成3年	5月1日	本署救助用訓練塔(更新)完成
平成3年	11月13日	始良郡西部消防組合創立20周年記念式典
平成4年	1月10日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成4年	3月30日	溝辺分遣所消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成4年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充) 鹿児島県消防相互応援協定覚書締結
平成4年	8月28日	組合規約第10条関係変更届出

平成 4年 12月 25日	消防職員定数条例改正（職員定数 81人）
平成 5年 1月 20日	溝辺分遣所救助用訓練塔完成（更新）
平成 5年 2月 3日	小型ポンプ付積載車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 5年 2月 25日	日本自動車工業会から救急車 1台の寄贈を受け本署に配置する
平成 5年 4月 1日	消防吏員 5人採用（退職補充 1人、新規採用 4人）
平成 5年 5月 26日	鹿児島郡吉田町から消防組合加入の要望書が提出される
平成 5年 6月 5日	消防無線移動局 2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
平成 5年 8月 23日	日本消防協会から指令車 1台の寄贈を受け消防本部警防課に配置する
平成 5年 9月 7日	消防組合臨時議会（鹿児島郡吉田町の消防組合加入について議決）
平成 5年 10月 18日	消防職員定数条例改正（職員定数 107人）
平成 5年 10月 25日	鹿児島郡吉田町の消防組合加入に関する協議書覚書調印
平成 6年 3月 1日	消防無線移動局 2局更新し本署に配備する
平成 6年 3月 18日	広報車 1台更新し消防本部総務課に配置する
平成 6年 4月 1日	鹿児島県知事から消防組合規約変更許可（鹿児島郡吉田町の消防組合加入） 消防吏員 24人採用（鹿児島郡吉田町加入による増員 20人、条例改正による増員 4人） 水槽付消防ポンプ車 1台、小型ポンプ付積載車 1台、救急車 1台、消防無線基地局 1局、移動局 3局、携帯局 4局購入し吉田分遣所に配備する
平成 6年 9月 29日	吉田分遣所落成式典
平成 6年 9月 30日	救急車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 6年 10月 1日	吉田分遣所消防業務開始（消防吏員 18人配置）
平成 6年 12月 26日	本署消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 7年 1月 27日	第 4 代管理者櫛山和實始良町長再任
平成 7年 3月 29日	吉田分遣所ロープ渡過施設完成
平成 7年 4月 1日	消防吏員 3人採用（退職補充 1人、条例改正による増員 2人）
平成 7年 6月 22日	小型動力ポンプ 1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 7月 17日	救急車 1台、消防無線移動局 1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 8月 8日	消防無線携帯局 2局更新し本署及び蒲生分遣所に配置する
平成 7年 12月 22日	消防無線基地局 1局更新し蒲生分遣所に配置する
平成 8年 2月 6日	消防無線基地局 1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 8年 4月 1日	消防吏員 2人採用（退職補充 2人）
平成 8年 8月 5日	消防職員定数条例改正（職員定数 118人）
平成 8年 8月 8日	消防無線携帯局 3局更新し本署 2局及び蒲生分遣所 1局配置する
平成 8年 11月 25日	水槽付消防ポンプ自動車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する 消防無線基地局 1局更新し本署に配置する
平成 9年 3月 31日	第 8 代消防長雨乞信退任

平成 9年 4月 1日	第9代消防長に猶木龍美就任 消防吏員12人採用（退職補充1人、条例改正による増員11人） 消防吏員1人中途退職
平成 9年11月19日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成10年 3月23日	小型ポンプ付積載車1台を購入し始良分遣所に配置する
平成10年 3月27日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び溝辺分遣所1局配置する 消防無線設備を始良分遣所に配備する（受信機1台、携帯局2局）
平成10年 4月 1日	始良分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置） 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成10年10月13日	救急車1台を更新し中央消防署に配置する
平成11年 1月22日	第4代管理者櫛山和實始良町長退任
平成11年 1月29日	第5代管理者に福元久夫始良町長就任
平成11年 3月30日	日本消防協会から救急車1台寄贈を受け始良分遣所に配置する
平成11年 4月 1日	消防緊急通信指令施設運用開始
平成11年11月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し始良分遣所に配置する
平成11年11月16日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成12年 3月31日	第9代消防長猶木龍美退任
平成12年 4月 1日	第10代消防長に森田峯一就任
平成12年10月30日	訓練指導車1台を更新し消防本部警防課に配置する
平成13年 2月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 2月16日	高規格救急車を1台購入し中央消防署に配置する
平成13年 4月 1日	救急救命士による高規格救急車運用開始 蒲生分遣所新築移転し消防業務を開始
平成13年 7月19日	救助工作車1台、小型ポンプ付積載車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 8月16日	加治木ライオンズクラブから消防用ホース5本寄贈を受ける
平成14年 4月 1日	溝辺分遣所新築移転し消防業務を開始 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成14年11月18日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成14年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成15年 4月 1日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成16年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成16年11月 1日	鹿児島郡吉田町が消防組合を脱退し鹿児島市と合併（消防吏員10人鹿児島市へ転出）
平成17年 3月25日	資機材搬送車1台購入し中央消防署に配置する
平成17年 3月31日	第10代消防長森田峯一退任
平成17年 4月 1日	第11代消防長に垂内猛志就任
平成17年 8月19日	集団災害用エアータント購入し中央消防署に配置する
平成17年10月19日	消防緊急通信指令施設で携帯電話119番直接受信開始

平成17年11月 7日	始良郡溝辺町が消防組合を脱退し国分市、隼人町、牧園町、霧島町、横川町及び福山町と合併し霧島市となる（消防吏員14人霧島市へ転出）
平成18年 3月 5日	第5代管理者福元久夫始良町長急逝
平成18年 3月17日	高規格対応型救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成18年 5月 8日	第6代管理者に厚地和幸蒲生町長就任
平成18年 7月28日	査察車1台を更新し消防本部予防課に配置する
平成18年10月24日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成19年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成19年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成19年10月31日	第11代消防長垂内猛志退任（始良町へ転出）
平成19年11月 1日	第12代消防長に池山史郎就任
平成19年12月20日	指揮車1台更新し中央消防署に配置する
平成20年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 9月30日	第12代消防長池山史郎退任（始良町へ転出）
平成21年10月 1日	第13代消防長に宮原千年就任
平成21年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成22年 1月15日	高規格救急自動車1台更新し始良分遣所に配置する
平成22年 3月22日	始良郡西部消防組合解散（加治木町、始良町及び蒲生町の合併に伴い解散）